

独立行政法人 国際協力機構
経済開発部

カンボジア経済政策支援
第2次事前調査報告書
(産業分析)

平成 17 年 5 月
(2005 年)

ワイ・エス・ケイコンサルタンツ (株)

[略語集]

ACIAR	Australian Center for International Agriculture Research
ADB	Asian Development Bank
AFD	Group Agence Francais Development
ASEAN	Association of South East Asian Nations
AusAID	Australian Agency for International Development
BDS	Business Development Service
BOT	Build, Operation and Transfer
CAMS	Cambodia Airport Management Service Ltd
CIB	Cambodia Investment Board
DANIDA	Danish International Development Agency
EBA	Everything But Arms
EC	European Commission
EDC	Electricite du Cambodge
EPZ	Export Processing Zone
EU	European Union
FAO	Food and Agriculture Organization of the United Nations
FDI	Foreign Direct Investment
GDP	Gross Domestic Product
GMS	Greater Mekong Sub-region
GTZ	Deutsche Gessellschaft feur Technische Zusammenarbeit
IFC	International Finance Corporation
ILO	International Labour Office
IPP	Independent Power Production
IRA	International Rubber Association
JODC	Japan Overseas Development Corporation
MEF	Ministry of Economy and Finance
MFA	Multi Fiber Agreements
MIME	Ministry of Industry, Minnes and Energy
MPDF	Mekon Private Sector Development Facility
MOC	Ministry of Commerce
MPTC	Ministry of Post and Telecommunications
MRD	Ministry of Rural Development
NBC	National Bank of Cambodia
NGO	Non Government Organization
NIS	National Institute of Statistics
NPRS	National Poverty Reduction Strategy
NZAID	New Zealand Agency for International Development
ODA	Official Development Assistance
PPI	Private Participation in Infrastructure
PSD	Private Sector Development
SCA	Socite Concessionnaire del 'Aeroport
SEDP	Socio-Economic Development Plan
SME	Small and Medium Scale Enterprise
SPZ	Special Processing Zone
TA	Technical Assistance
TAF	The Asian Foundation
UNDP	United Nations Development Program
UNESCAP	United Nations Economic and Social Commission for Asia and Pacific
UNESCO	United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
UNICEF	United Nations Children's Fund
UNIDO	United Nations Industrial Development Organization
USAID	United State Agency for International Development
WFP	World Food Program

目 次

調査の目的・内容	4
第1章 産業基盤の整備状況	5
1. 1 道路、橋梁	5
1. 2 鉄 道	6
1. 3 港湾・水路	7
1. 4 空 港	8
1. 5 電 力	8
1. 6 通 信	9
1. 7 上水道	11
1. 8 経済特別区(フリーゾーン)	12
1. 9 農業基盤	12
第2章 産業の現状	13
2. 1 カンボジアの経済・産業の現状	13
2. 2 第1次産業の現状	16
2. 3 第2次産業の現状	20
2. 4 第3次産業の現状	22
第3章 産業振興策	25
3. 1 産業振興政策としての PSD と SME 開発	25
3. 2 農業・農産品貿易・農産品加工分野でのドナー支援	26
3. 3 PSD と SME 開発でのドナー支援	27
第4章 外国直接投資有望セクター	28
4. 1 カンボジアにおける外国直接投資	28
4. 2 外国直接投資誘致有望セクター	30
4. 3 有望セクターの概況	31
付属資料	
1. Donor PSD Activities	
2. 調査対象文献の概要	
・ Toward A private Sector-led Growth Strategy for Cambodia, Value Chain Analysis, World Bank, 2003	
・ Cambodia Seizing the Global Opportunity: Investment Climate Assessment Reform & Reform Strategy, World Bank, 2004	
・ Private Sector Assessment, Asian Development Bank, 2003	
・ SME Development Framework, Ministry of Industry, MIME, 2005	

調査の目的・内容

近く実施される JICA 開発調査「カンボジア経済政策支援・投資環境整備」に先立ち、カンボジアの産業の現状と潜在能力について、FDI 誘致の可能性の有るサブセクターを選別することが求められた。

投資家が考える対象は、必ずしも国の開発ニーズに合致しない。投資家は、投資のリターンを期待するので、貧困対策や雇用の創設を目的にしていない。カンボジアは、現在、外国直接投資の誘引を阻害する多くの要因が存在し、国際的なビジネスには、不向きな環境である。未整備なインフラや高いエネルギーコストは、国際競争力を弱めている。煩雑な通関手続きや、厳密な法執行の欠如などのガバナンス・イシューも、投資の阻害要因である。

こうした投資環境の下で、特恵市場を付与されているこの国のステータスを生かしたビジネスチャンスは、活用すべきである。また、有用な国内資源を役立てて、輸入代替の需要を期待できる分野も考えられ、さらに今後、期待される経済特別区(フリーゾーン)を引き金とした起業の可能性は高い。

この特別区の推進のためには、始めに特別区運営に関わる法律や諸制度を改善して通関手続きを簡素化したり、進出企業の免税措置などの PPI 促進のインセンティブを完備させることが必須である。さらに、ODA 支援による基幹インフラへの投資を引き金にして、民間投資も勧誘する。これが既に JICA が実施した開発調査「首都圏・シアヌークビル成長回廊地域開発」の実現に繋がると考える。

第1章 産業基盤の整備状況

インフラ整備は、政府、ODA 及び PPI^{*1)}によって整備されるが、カンボジアでは政府自らが実施する余力はなく、その 65%を諸外国からの ODA ベースの支援に頼っている。(世銀調査、2002 年) 残りの 35%は民間ベースとなるが、その殆どは FDI(外国からの直接投資)で賄われた。これまでの FDI インフラは、空港、電力、通信、港湾、道路、運輸の各分野で実績があり、詳細は後述する。

こうして整備されたインフラもまだまだ不十分で、人々の生活レベルを低位に置いているばかりでなく、外国からの投資を呼び込むにも、力不足である。インフラのレベルの国際比較でも、上下水道は最低のレベル、電化率や道路普及率はサブ・サハラアフリカ諸国並に止まっている(表-1)。

表 - 1 カンボジアのインフラ普及率

	GDP 1995 (US\$/人)	道路 (100km/km ²)	電化 (%)	電話 (台/1000人)	衛生設備 (%)	上水 (%)
カンボジア	317	5.9	10	19	17	30
ラオス	465	9.2	20	15	30	37
タイ	2853	12.3	87	222	96	84
ベトナム	390	7.1	51	53	47	77
タンザニア	197	9.3	8	16	90	68
ウガンダ	355	4	5	17	79	52
タジキ スタン	420	9.6	-	36	90	60

出典：世銀、World Development Indicators 2002; ITU Year Book 2002

1. 1 道路、橋梁

1. 1. 1 現状

国道、州道、地方道合わせた総延長は 35,708 km、その内 2,400 kmが舗装されている。道路、橋梁の整備・改修はドナー各国の支援で行われ、1997 年以前は支援総額 US\$141M、1998 年以降 2003 年までは US\$651M の実績を残している。また、援助実績の有る機関や国は、世銀、ADB、日本、オーストラリア、ベトナム、中国が挙げられる。

道路整備の現状は、付属資料として、Cambodia Road Network、及び Road Infrastructure Rehabilitation Project を添付する。今後、見込まれる道路整備は、下記の通り。

- ・一桁国道の恒常的な維持・管理及び 1 号線におけるプノンペン - メコン間の補修
- ・メコン河架橋
- ・二桁国道の改修
- ・地方道路改修

*1) 近年では、インフラの量と質を効率的に拡充し、適切な価格でサービス提供するには民間セクターの関与が重要という認識が広まっている。また、昨今、途上国においては、インフラ整備分野に外国直接投資を流入させ、資金・技術面で制約を緩和し、同時に基礎インフラの整備を促進することが重視されてきている。

1. 1. 2 政府の取組み及びドナーの支援状況

公共事業運輸省は、道路事業のプライオリティを定めているが、実現は、ドナーの決定を待たなければならない。現在、判明しているドナーの支援状況は以下の通り。

[ADB]

- ・一桁国道については、整備計画の目処がたっており、2008年までに概ね整備完了予定
- ・国道33号線、2号線、6号線の改修、2005年内に計画承認の見込み、2006年融資開始で2009年まで続く(Transport Infrastructure Development and Maintenance Project)、
融資額：ADB US\$35M、政府投資額：US\$10M(ADB資料 2005年1月)

[世銀]

- ・地方道の建設と道路建設のファイナンスメカニズム構築支援を計画
- ・保守管理の人材育成パイロットプロジェクトを実施中

[日本]

- ・国道1号線改修(プノンペン-ネアックルン) 2005-2010年(計画)
- ・第二メコン架橋開発調査実施中 2004-2005年
- ・全国道路網調査 2005-2006年
- ・主要幹線道路橋梁改修計画(1/2期) 2005-2007年

1. 1. 3 PPIの現状

国道4号線では、民間企業であるAZ社が、ユーザから料金を徴収し主に維持管理を行っている。また、プノンペン近郊では、民間企業が道路を整備し、大型車両から通行料を徴収している。

1. 2 鉄道

1. 2. 1 現状

プノンペン-タイ国境の町ポイペト間386kmの北線と、プノンペン-シアヌークビル間264kmの南線で構成される。また、全線単線・非電化で、内戦で荒廃し、北線国境付近は不通、全線にわたり対策が必要な状況にある。貨物量は、2002年までは伸びたが2003年以降減少している。従って、収入も2003年から減少に転じていると思われる。また、旅客輸送は、その率が激減したものの依然として営業が続けられている。2003年以降の貨物量の減少は、道路の整備が着実に進む中で車にシフトしたためと推定される。今後の整備は、道路と競合するだけでなく、両者が協調し補完し合うことを考慮し、検討されるものと考えられる。

1. 2. 2 政府の取組み及びドナーの支援状況

ADBは、2004年1月にAssessment of Modal Competitiveness and Traffic Potential of a Rehabilitated Railway of CambodiaとConsulting Services for a Development of a Public Private Partnership for Royal Railway of Cambodiaの2つの調査を行っている。さらに、ADBは2006年からの融資実行を念頭に、カンボジア国鉄(RCC)の組織の見直しに関する調査ならびに施設のリハビリのためのフィージビリティ調査を実施中である。組織の見直し後の新体制による運営、および改修工事は、2009年12月に完成を予定している。

1. 2. 3 PPIの現状

ADBがイニシアティブをとって行われている調査では、南北分離を前提に、運営への民間部門の参加を前提としている。また、ADBは、今後のリハビリ等に必要な資金について、日本などに協調融資を働きかけている。今後、この調査を受けてカンボジア政府としての対応方針が決定される。

1. 3 港湾・水路

1. 3. 1 現状

カンボジアの国際港、プノンペン港とシアヌークビル港の現状は、以下の通りである。

プノンペン港：

外国貿易機能は、ほとんどシアヌークビル港が中心となっているが、プノンペン港は2002年からコンテナの取り扱いを開始しており、ホーチミンとを結ぶサービスは着実に増加している。プノンペン港に限らず河川港は、国内貨物輸送の面では量的には少ないものの、一定の機能を果たしている。特に河川網が発達しており、道路の未整備な地域ではそれを補完する役割を果たしている。

シアヌークビル港：

旧栈橋は、老朽化が著しくコンテナを中心とする重量物への対応ができなかった。そこで、コンテナ埠頭の建設が、緊急リハビリ事業として円借款で実施され、岸壁延長240mのコンテナターミナルが完成した。コンテナ貨物量は、予想を上回って増加しており、これに対応するため、コンテナターミナルを、160m延長する第2期工事が実施されている。その後のコンテナ貨物取扱量は、円借款事業完成時の予想13万TEUに対し、2002年のコンテナ取扱量が17万TEU、2003年のそれが18.1万TEU、2004年には20万TEU超の見通しがある。

1. 3. 2 政府の取組み及びドナーの支援状況

プノンペン港：

- ・無償資金協力で改修済み

シアヌークビル港：

- ・円借款第1期拡充計画完了
- ・コンテナ埠頭の整備拡張、及び大型荷役機器など導入の円借款が、2005年に着工
- ・内陸水路、港については、日本の海外運輸協力協会（JTCA）が2004年3年に調査を実施
- ・緊急拡張計画実施中（日本外務省）、43億1,300万円を限度、償還期間30年（10年の据え置き、アンタイド）

1. 3. 3 PPIの現状

プノンペン港のコンテナ取り扱いは、民間参加によるものである。プノンペン港港湾公社が、民間企業にコンテナの取り扱い権を、契約ベースで独占的に与えている。一方、シアヌークビル港では、プノンペン港港湾公社が、ターミナルオペレーションを直営で実施しており、新たに近代的なコンテナターミナルが完成したが、当面、ターミナルオペレーションを民間企業に任せるという考え方は出ていない。

また、2000年にカンボジアと日本商社の合弁が、シアヌークビル港内に、燃料輸入用の埠頭の

建設について PPI の例が報告されている (Business and Investment Handbook 2000)。

1. 4 空港

1. 4. 1 現状

観光客は、プノンペン、シェムリアップ各々で増加し、特に、シェムリアップが大きな伸びを示している (表-2)。

表-2 観光客数の推移 単位：千人

	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年
年間総数	323	412	515	662	786	701	1,055
うち空路	223	307	400	465	523	456	626
プノンペン	213	279	313	331	320	270	317
シェムリアップ	10	28	87	134	203	186	309

出典：カンボジア観光省ホームページ

1. 4. 2 政府の取組み及びドナーの支援状況

民間航空局長官の発言として、シェムリアップに新空港を建設する計画が報じられている。政府は、BOT による民間の参入を希望している。総額 US\$184M。 (The Economic Intelligence Unit: Country Report, Cambodia 2004/11)

1. 4. 3 PPI の現状

プノンペン国際空港とシェムリアップの国際空港で、実績が有る。プノンペン国際空港は、1995年から25年間のBOT契約を締結。その後、シェムリアップ空港に国際便を乗り入れるオープンスカイポリシーの導入に伴い、2004年から20年間のBOT契約を締結した。

1. 5 電力

1. 5. 1 現状

電力設備の整備は極度に遅れており、全国の発電設備の規模は、合計約190MW (自家発を除く) であるが、殆どが小規模なディーゼル発電機を主体とする火力発電設備である。この内、最大の需要地である首都プノンペンの発電設備が圧倒的に大きく、発電電力量で全体の約80%を占めている。水力発電設備については、13MW (2ヶ所) が開発されたにすぎない。電化率は国内全体を対象にすれば、全所帯の約15%に電力供給がなされているのみで (都市部約54%、地方部約8%)、一人当たりの年間消費電力量は約50kWhで東南アジアで最低水準であると共に、近隣国に比較して電気料金が非常に高い (プノンペンでの平均電気料金約15¢/kWh)。

1. 5. 2 政府の取組み及びドナーの支援状況

(1) 電力供給設備

プノンペンの総発電設備は、国営電力公社 EDC (48%) と IPP (52%) の設備を合わせて、設備出力合計136MW、可能出力合計は113MWである。EDCの設備は、ドナーにより建設されたものであり、(C2: チェコスロバキア、C3: アイルランド・アメリカ、C5: 日本、C6: ADB) 増大する電力需

要に対応するために、至近年の電力設備増強として、日本の無償資金協力による C5 ディーゼル発電所における燃料転換(ディーゼル油→重油)及び増設工事(重油燃焼 10MW)が計画されている。

一方、地方都市の発電設備に対しても、日本がシェムリアップにおいて 10.5MW ディーゼルの設置を行ったほか、ADB がローンにより 8 都市における電力設備の整備を実施している。その他、モンドルキリ州では無償資金協力による小水力発電所の建設が計画されている。その他の地域では、民間の小規模電気事業者による小型ディーゼル発電機及びバッテリーによる電力供給がされているがその規模は極めて乏しいものになっている。

(2) 送配電設備

現在のプノンペン電力系統は、プノンペン特別区、コンボンスプー州及びカンダル州の一部をカバーしている。基幹送電電圧は、高圧の 115kV で、この高圧送電線は Kirirrom 水力発電所(中国 IPP) からコンボンスプー市を經由し、プノンペン市内の変電所と連系されている。プノンペン市内では、中圧の 22kV 及び 15kV に降圧され、一般需要家には 400~230V で配電されている。周辺国からの連系送電線計画の内、ベトナムからの電力輸入のため、タケオを經由してベトナムープノンペン間の 230kV 連系送電線プロジェクト建設(2008 年送電開始予定)が、ADB/WB の協調融資により、またタケオーカンボット間の送電線建設がドイツの協力により予定されている。また、プノンペン市内については、送配電網整備が ADB や世銀の援助により実施されてきた。

1. 5. 3 PPI の現状

表 3 は事業者別発電電力量を示すが、その約 98%が IPP 8 社と EDC によって供給されており、他の事業者の規模が非常に小さいことがよくわかる(表-3)。

表-3 2003 年の事業者別発電電力量

事業者種別	事業者数	定格出力 (kW)	発電電力量 (百万 kWh)
発電事業者 (IPP)	8	89,460	456.244
統合事業者	69	14,756	15.356
EDC	1	82,732	165.285
合計	78	186,948	636.885

プノンペンにおける IPP 設備は、火力 2 社(アメリカ、マレーシア)及び水力 1 社(中国)となっている。増大する電力需要に対応するために、近年の電力設備増強として、新 IPP(カンボジア)によるディーゼル発電所(35MW 2005 年、62.5MW 2006 年)の新設が予定されている。また、BOT 方式により、民間業者がタイ国境からポイペト、バンテイミンチェイを經由して、シェムリアップ及びバットアンバンへの送電線を敷設し、タイからの送電を行うことが計画されている。

1. 6 通信

1. 6. 1 現状

電話の普及率(固定電話と携帯電話の合計)は、3%で、インドネシアの 9%、ベトナムの 7%と比較しても低い(表-4)。

光ケーブルは、タイ国境-ベトナム国境の東西ライン及びプノンペン市内にあるのみで、潜在需要は大きい。

表-4 電話普及率と電話会社

国名	固定電話	携帯電話	合計	電話会社数
ミャンマー	0.70%	0.10%	0.79%	1
ラオス	1.13%	1.00%	2.13%	2
カンボジア	0.26%	2.76%	3.01%	9
ベトナム	4.84%	2.34%	7.18%	12
インドネシア	3.66%	5.52%	9.17%	102
フィリピン	4.16%	19.12%	23.29%	97
タイ	10.48%	26.00%	36.48%	20
マレーシア	19.01%	37.66%	56.66%	39
シンガポール	46.35%	79.13%	125.48%	12
日本	58.58%	62.11%	120.69%	413

出典: ITU Word Visual Data Book 2004 (Japan: as of Dec. 2001, Other countries: as of Dec. 2002,)
 ITU-D OPERITU (http://www.itu.int/ITU-D/operitu/all_companies.asp) (As of Nov. 2004)
 Information & Communications in Japan (As of Apr. 2003)

1. 6. 2 政府の取組み及びドナーの支援状況

[ドイツ (KfW)]

- ・ Poipet-Phnom Penh-Bhum Bavet に、東西の光ファイバーケーブルを敷設 (1999 年)

[ADB]

- ・ Technical Assistances (TA), Regional Technical Assistance (RENA) 6004 を実施 (2001/11~2003/10)

[世銀]

- ・ 通信政策への提言として、下記を MPTC に提出
 “Cambodia Strengthening the Telecommunications Regulatory Regime” (2001/12)
 “USO Project, Options for Rural Communications Development” (2002/4)

[韓国]

- ・ 韓国: e - ガバメントの推進で借款 US\$20M

[中国]

- ・ 中国輸銀から 250 百萬元の融資を受けて AZCOM 社 (カンボジア) と HAUWEI 社 (中国) で携帯電話の JV を計画

[日本]

- ・ 総費用 30 億で、3 電話局及び局内設備、市内通信網の建設 (1998 年 4 月完成、無償援助)
- ・ Kompomg Cham-Phnom Penh-Sihanoukville を結ぶ光ファイバーケーブルプロジェクト円借款契約済 (於東京、2005 年 3 月調印)

1. 6. 3 PPI の現状

下表の通り (表-5)。

表 - 5 通信事業者

会社名	シェア (%)		インターネット (サービス名)	所有形態
	固定電話	携帯電話		
MPTC	62.4		有 (CAMNET)	政府 100%
CAMINTEL (Cambodia Indosat Telecommunication)	22.5		有	政府 51% 及び PT Indonesia 49% の JV
CAMSHIN (Cambodia Shinawatra)	15.1	29.4	有	Shinawatra Group (タイ)
CASACOM (Cambodia Smart Communication)		15.4		Smart Group (タイ) 及び Telecom Malaysia の JV
CamGSM (Mobitel)		55.1	有 (Telesurf)	Millicom (カンボジア)
CAMTEL (Cambodia Mobiol Telephone Company)		0.2		CP Group (タイ)
COGTEL			有 (Online)	
合計	100	100	-	

1. 7 上水道

1. 7. 1 現状

上水道の普及率は 30% であり、ラオス (37%)、ベトナム (77%)、タイ (84%) と比較し低い。特に農村・地方での開発が望まれている。

1. 7. 2 政府の取組み及びドナーの支援状況

[ADB]

- ・地方開発の一環として、トンレサップでの給水、衛生施設プロジェクトが報告されているが、内容未確認
- ・農村給水・衛生設備プロジェクトで 3 州への飲料水供給 (2001 年の技術協力に続く) ADB US\$18M 借款、政府は US\$4.5M を分担

[日本]

- ・プノンペン市周辺村落給水計画第 2 期工事進行中、4.42 億円
- ・カンダルストリン灌漑施設改善計画 2005 年 1 月詳細設計、0.44 億円
- ・コンボンチャム州村落給水計画
- ・カンボジア水道事業人材育成プロジェクト
- ・プノンペン市上水道整備計画調査 (フェーズ 2)
- ・シェムリアップ上水道整備計画工事実施中 14.6 億円
- ・プンプレック浄水場改修、供給能力 6 万 3 千 m³/日 を 10 万 m³ (無償資金)
- ・市内中心地の配管網、67km の敷設替え (無償資金)
- ・プンプレック浄水場拡張、5 万 m³/日 (無償資金)

1. 7. 3 PPI の現状

2 社、シェムリアップ (会社名不明) 及びプノンペン (Cintri Company) がコンセッションを

得た。農村において、複数の私企業が MIME、MRD と交渉しており、その額は、US\$35 万以下との情報のほか詳細不明。

1. 8 経済特別区(フリーゾーン) *2)

1. 8. 1 現状

現在、フリーゾーンの構想は、5 計画有り、その内、シアヌークビル港にリンクした立地については、既に 50ha の土地が指定され、最初のプロジェクトとなる。その他、プノンペン、コーコン、ポイペット、パイリンにも計画が挙げられている。これらの計画を裏付ける法整備も進められ、Sub-Decree のドラフトが提案されている段階である。

1. 9 農業基盤

1. 9. 1 現状

天水での耕地面積が多くを占めている現状から、生産性を上げるためには灌漑は不可欠とされる。農業道路、灌漑で世銀の計画が報告されている他、情報はない。

*2) 関税・非関税障壁の簡素化や削減が十分に進んでいない国において、特定地区を設置し、その中で中間財の関税率を下げ、輸入割り当てなどの非関税障壁を削減し、輸出税・輸出補助金といった生産資源の効率的配分の阻害要因を除外する。こうした特区において、知的財産権の保護、適切な投資規制、税制の簡素化、行政プロセスの簡素化・迅速化を進め、モデル地区として実験的に規制緩和を実施し徐々に周辺地域に拡大させる方法が実現性と効率性の観点より評価されている。

第2章 産業の現状

2.1 カンボジアの経済・産業の現状

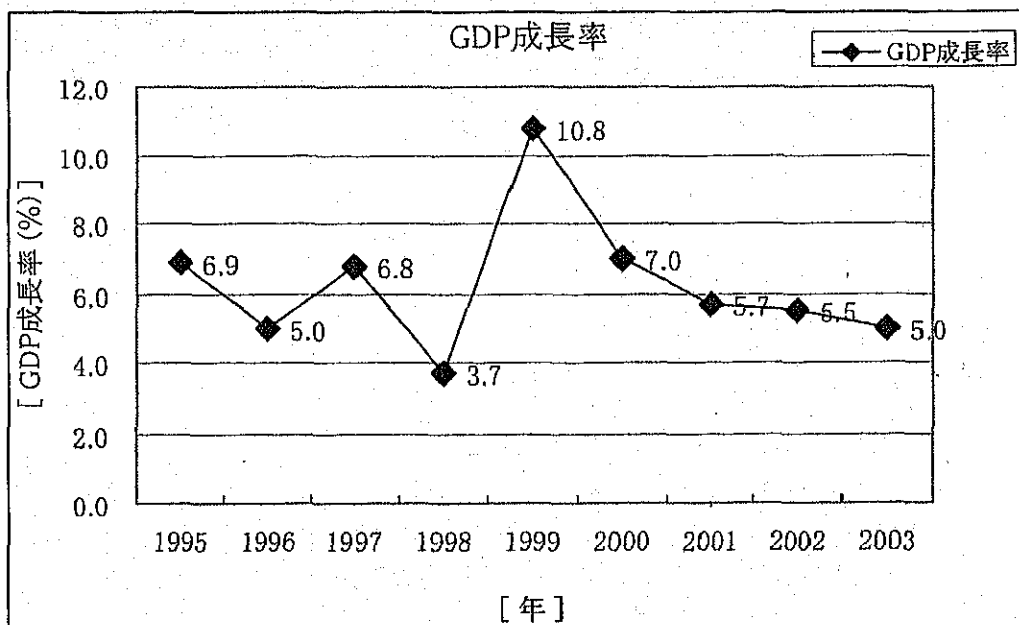
2.1.1 マクロ経済動向

アジア地域の目覚ましい経済発展は1980年代から始まった。韓国、台湾、シンガポールなどのNEEDs諸国が離陸したのち、マレーシア、タイ、インドネシアがあとを追い、今や中国、ベトナムが発展の時流に乗っている。しかし、カンボジアは、残念ながらこうした流れにとり残された国のひとつに甘んじている。この国が経済発展に立ち遅れたのは、政治的混乱が長く続いたためであった。長い植民地支配から脱却したあとも、東西冷戦に振り回され政治は安定せず国内は内戦状態となった。長期の混乱は、深刻な社会的・経済的疲弊をもたらし、ようやく安定した国家に戻れたのは、1990年代に入ってからだった。

1993年、歴史上はじめての選挙を経て、カンボジアは計画経済から市場経済化の移行が進められてきた。同国経済は、まず国際援助機関による援助依存型でスタートし、各種インフラの整備やコメの増産などで経済再建の方向に動き出した。その後、1995年から更なる先進諸国の支援策として、繊維縫製品輸出の特恵諸施策が提供された。これを契機とし、台湾やマレーシアなどからの外国投資が流入し、安い土地と労働力をベースにした労働集約型の縫製業が定着し成長路線が敷かれた。1997年には製靴業にも縫製業と同様な特恵市場が与えられ、これら2業種がこの国の牽引車として、雇用の創出やGDPの引き上げに大きく貢献できた。

その後1997年に、野党との対立抗争から政治的不安が起こり、あわせて周辺諸国で発生したアジア通貨危機にみまわれた。こうした状況は、当然この国の経済に直ちに悪影響をあたえたが、上記の特恵市場に裏付けられた労働集約型加工業は強靱で、1998年に3.7%に落ち込んだGDP成長率は、翌1999年には10.8%と急回復の原動力となった(図-1)。

図-1 カンボジア実質GDP成長率の推移 (1995-2003)



出典：IMF, Cambodia : Statistical Appendix, February 2002, October 2004

2. 1. 2 産業構造

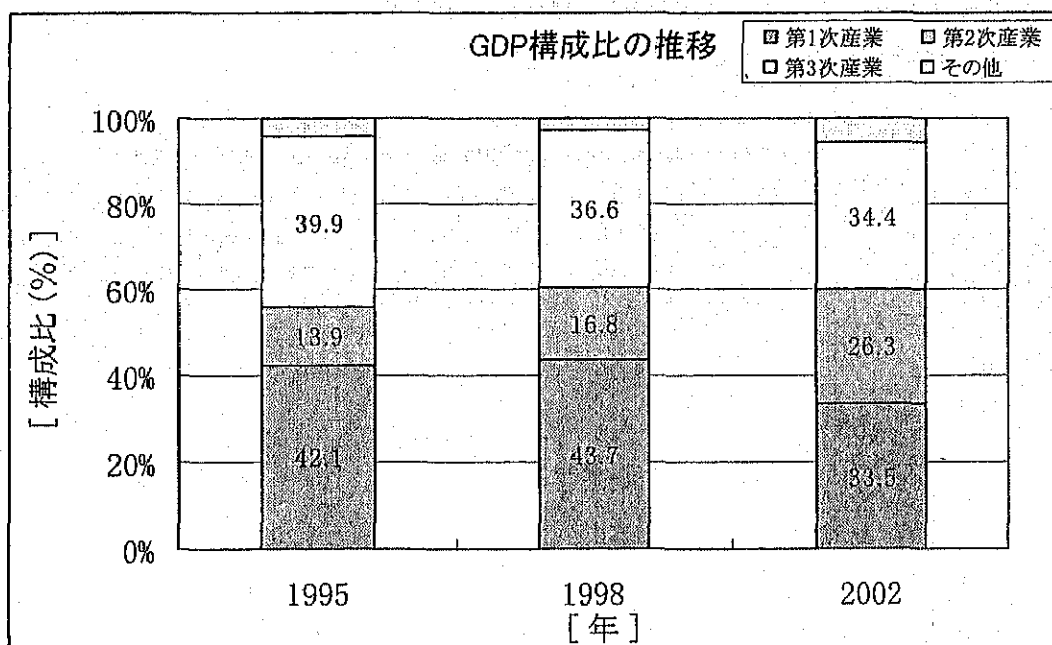
カンボジアの産業構造を2002年のGDPの構成比で見ると、第1次産業33.5%、第2次産業26.3%、第3次産業が34.4%となっている。1995年からの推移を見ると、第1次が42.1%から一段とシェアを落とし、第3次も39.9%からやや減少してきている。しかし、第2次は、GDPシェアは13.9%から26.3%と倍増し、工業化による経済への貢献度が明確となった。

第1次産業の内訳で、農作物が2002年15.0%、その内コメ生産が8.1%と大きく、観光業の2倍を示しこの国がコメを主とした農業国であることが分る。そのほか第1次では、かつて5.6%を占めていた林業は環境対策から伐採を制限しているため、過去からは漸減してきて2002年は2.2%に留まっている。

第2次産業は、前述の縫製業が製造業のなかでのリーディング・セクターで、1995年の1.1%から2002年で12.5%と成長し、今では第2次の最大のシェアを占めている。さらに、2002年で建設業6.9%、食品加工2.9%が続いている。建設は、縫製業の工場、観光ホテルの建設など、外国資本流入に伴って成長してきており、ODAによるインフラ整備関連の建設業務も相まって大きく寄与してきた。

第3次産業で最大の商業は、1995年の13.4%から2002年の9.5%とシェアを落としてきているが、これは流通業が近年の2次産業の成長に追随できずに来ているといえる。しかし、運輸・通信は工業化の進展に伴って、1995年の5.9%から2002年で6.3%となっている。期待されている観光分野だが、1995年の4.8%から2002年の4.0%のほぼ横ばいで、この国の経済に貢献できるのはこれからともいえよう(表-6、図-2)。

図-2 カンボジア産業別 GDP 構成比の推移 (1995-2002)



出典：IMF, Cambodia : Statistical Appendix, February 2002, October 2004

表-6 産業別 GDP 構成比

単位：%

産業	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年
第1次産業	42.1	40.4	42.9	43.7	40.8	37.6	36.4	33.5
米作	(11.4)	(11.0)	(9.9)	(9.8)	(10.2)	(9.5)	(9.2)	(8.1)
その他農作物	(7.5)	(8.1)	(6.9)	(7.8)	(8.1)	(8.1)	(7.5)	(6.9)
畜産業	(7.7)	(7.8)	(6.9)	(7.1)	(6.3)	(5.3)	(5.6)	(5.4)
漁業	(9.8)	(8.9)	(12.8)	(12.9)	(11.4)	(11.3)	(11.4)	(11.0)
林業	(5.6)	(4.7)	(6.3)	(6.2)	(4.8)	(3.4)	(2.6)	(2.2)
第2次産業	13.9	14.9	17.8	16.8	18.1	22.1	23.6	26.3
鉱業	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(0.3)	(0.3)
食品・たばこ	(3.3)	(3.4)	(3.6)	(3.8)	(3.6)	(3.1)	(3.1)	(2.9)
繊維縫製	(1.1)	(1.9)	(4.0)	(5.1)	(6.2)	(9.4)	(10.9)	(12.5)
木材・紙	(1.5)	(1.7)	(3.0)	(1.3)	(1.0)	(0.8)	(0.5)	(0.6)
ゴム	(0.4)	(0.5)	(0.3)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)
その他製造業	(2.1)	(2.0)	(2.0)	(2.1)	(2.3)	(2.4)	(2.5)	(2.7)
電気・水道	(0.5)	(0.5)	(0.3)	(0.3)	(0.3)	(0.3)	(0.3)	(0.3)
建設	(4.8)	(4.7)	(4.4)	(3.6)	(4.1)	(5.3)	(5.5)	(6.6)
第3次産業	39.9	39.7	35.2	35.6	35.6	35.2	34.7	34.4
商業	(13.4)	(12.9)	(12.5)	(12.3)	(11.3)	(10.4)	(9.9)	(9.5)
ホテル・レストラン	(4.8)	(4.3)	(3.2)	(3.0)	(3.2)	(3.4)	(3.8)	(4.0)
運輸・通信	(5.9)	(6.2)	(6.0)	(5.9)	(6.5)	(6.4)	(6.6)	(6.3)
金融	(1.0)	(1.0)	(1.2)	(1.0)	(1.1)	(1.3)	(1.1)	(1.0)
行政	(3.1)	(3.5)	(3.1)	(3.3)	(2.9)	(2.7)	(2.5)	(2.4)
不動産	(7.2)	(7.0)	(6.0)	(6.3)	(6.2)	(6.0)	(5.8)	(5.7)
その他サービス	(4.5)	(4.8)	(3.3)	(3.7)	(4.4)	(5.0)	(4.9)	(5.4)
生産物・製造物課税品	5.2	5.8	5.5	5.1	6.5	6.3	6.4	6.7
国内総生産	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

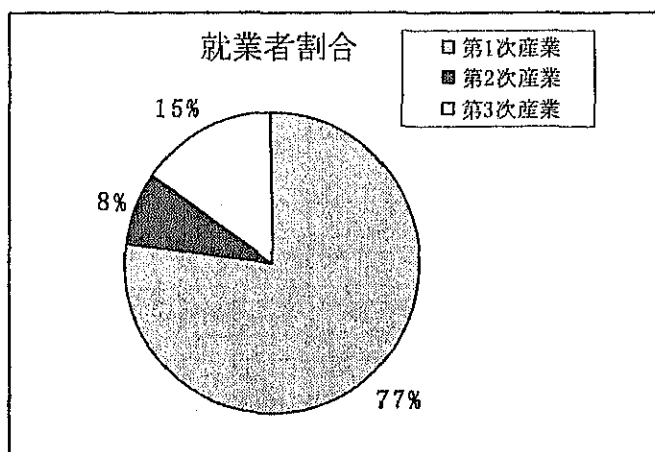
出典：IMF, Cambodia : Statistical Appendix, February 2002, October 2004

2. 1. 3 産業別就業人口

就業人口をセクター別にみると、2003年は、いまだ1次産業に77%が従事しており、2次8%、3次15%の割合である。この国には、零細で生産性の低い農民が80%を占め、農業セクター救済が大きな課題といえる(図-3)。

貧困対策という面では、近年来2次産業は大いに貢献してきており、1998年から2000年で年率45%の高い雇用率を示し、雇用機会の増大と個人所得の上昇に寄与してきた。

図-3 カンボジアの産業別就業者割合 (2003)



出典：ADB Private Sector Assessment 2003

2. 2 第1次産業の現状

2. 2. 1 農業の概況

この国の農業は、就業人口の7割以上を占めるにも拘らず GDP シェアは20%に留まっている(2002年 IMF, Cambodia : Statistical Appendix, February 2002, October 2004)。また、農業の市場経済化が十分に進んでおらず、市場開拓、市場にマッチした農産品づくり、流通機構の整備などが課題である。

中南部の平均的農家は、1haの水田に天水を頼りに稲を植え、家の周りにわずかな果樹と野菜を育て、自家消費用の鶏数羽と使役用牛を飼い、近くの森からの薪と籾殻を燃料として生活している。収入は、自家消費で余ったコメと家畜を現金化して、年間300\$強を得ている。(農水省レポート)

[コメ]

コメは、この国の主食であり、平均摂取カロリーの70%を占めている。この重要なコメ生産は、この10年間、収穫面積の拡大と共に単位収穫量も向上したため、平均年率6%に達し、人口増加率2.5%を上回った。このため、旱魃で条件の悪化した2002年の需給でも自給率108%となり、精米ベースで15万トン強の供給余力を生み出した。だが、生産技術の点では劣っており、周辺諸国と比べて、反収(ton/ha)は最低で、ベトナムの半分、ミャンマーの70%までしか達していない。これは、灌漑施設の未整備、農薬・肥料の利用の低さに加えて、機械化の遅れ、優良種子の未普及などが原因である(表-7、8)。

表-7 コメ生産の推移

区分	1990年	1995年	2000年	2002年
収穫面積 (1000ha)	1,855	1,924	1,903	1,995
反収 (ton/ha)	1.35	1.79	2.12	1.92
生産量 (1000ton)	2,500	3,448	4,026	3,823

出典：農水省カンボジアの農林水産物の現状とその開発に当たっての基礎資料、2003年度版)

表-8 コメ生産の国別比較 (2001)

区分	カンボジア	ベトナム	タイ	ミyanmar
生産量 (1000ton)	4,099	28,823	23,181	19,476
収穫面積 (1000ha)	1,980	6,766	9,020	6,144
反収 (ton/ha)	2.07	4.26	2.57	3.17
灌漑率 (%)	8	54	22	16

出典: Better Crops International Vol.15 [FAO statistics]2002

コメの流通は、公式データ不在のもと各調査機関がそれぞれ想定しているが、数字の信憑性は不確かである。収穫量の40%が流通に放出されると見込まれ、それが集荷業者を通じ流通市場へ流れていく。そのうち、一部は近隣国へ流出しているが、2001年ではベトナムへ40万トン、タイへ5万トン(世銀調査)の国境貿易が見込まれている。この輸出は、そのときその地域のコメの品種別需給に由来するもので、インドシナ半島広域経済圏が出来上がっているといえる。また、この輸出のほとんどは籾ベースであるが、一部は、精米として、また逆流される量もかなり有ると推測される。

【果樹】

この国の果実は、バナナ、マンゴー、ココナッツなどで、農家の庭先に自家消費用として栽培され、コメなどの穀物の補完食品となっている。近隣諸国と比べても、特異性の有る果実は栽培されていないため、商品としての位置づけになっていない。

近年では、農家の所得向上に伴い、商品作物としての果樹の作付面積が増えてきている。2001年では、カシューナッツの面積がバナナ、ココナッツを抜き第1位に躍り出た。米国へ輸出実績を持つ企業も出てきたが、品質の安定、原料確保に課題がある(表-9)。

表-9 果樹の作付け面積 (単位: ha)

	2000年	2001年
カシューナッツ	15,653	37,673
バナナ	30,726	34,489
ココナッツ	31,621	33,950
ジャックフルーツ	25,408	27,567
マンゴー	21,533	27,004
ロンガン	24,840	24,990

出典: 農林水産省 カンボジアの農林水産物の現状とその開発に当たっての基礎調査資料/2003年度版

【ゴム】

この国のゴム栽培は、フランス植民地時代からの歴史があったが、ベトナム戦争での農園の被害、その後のポルポト時代の設備の破壊により、その生産は壊滅的な打撃を蒙った。その後、公社経営を中心として少しずつ回復してきたが、年間4万トン前後で、近隣のタイ240万トン、

インドネシア 160 万トン、マレーシア 54 万トンとは、レベルが違いすぎる。

ゴム産業建て直しのため、7つの公社を民営化する方向で栽培面積の拡張、高齢樹の植え替え、諸設備更新に取り組もうとしている。しかし、生産を果たしても国際市場へ参入するには、数々の課題がある。まず、品質面でIRA(International Rubber Association)の国際的に認められた品質証明が得られていないため、低価格にみなされる。そのうえ、税制上、輸出税が課されていて、さらに価格競争力を低めている。こうした体制下では、公式な輸出は進展せず、栽培農家が取締りを潜ってベトナムなどの買い付け業者へ流す行為は、後を絶たない状況である(表 - 10、11)。

表-10 ゴム収穫量の推移 単位：ton

	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年
収穫量	31,900	34,280	45,262	42,370	38,653

出典：農林水産省 カボジアの農林水産物の現状とその開発に当たっての基礎調査資料/2003年度版

表-11 ASEANの生ゴム生産量(2000年) 単位：ton

国名	生ゴム生産量
ブルネイ	210
カンボジア	35,937
インドネシア	1,600,000
マレーシア	535,000
ミャンマー	35,662
フィリピン	73,300
タイ	2,357,000
ベトナム	300,700

出典：農林水産省 カボジアの農林水産物の現状とその開発に当たっての基礎調査資料/2003年度版

2. 2. 2 水産の概況

水産物は、年間一人当たり 30kg が摂取されていて、これは、動物性たんぱく源の 75%にあるといわれている。この国の漁業は、海水面、内水面、養殖に分けられ、2001年の漁獲量では内水面が 38 万トンと全体の 87%を占めている。かつては内陸のトレンサップ湖周辺やメコン川流域で操業している内水面では零細な自給的漁業が主だったが、区画漁業権を政府から買い取って河川や湖沼の一定区画で独占的に漁業を営む大規模漁業者が現れ、内水面漁獲量が増大してきた。

さらに、トレンサップ湖ではナマズとライギョが生簀で飼われ、最近では、エビやワニの養殖も増えてきていて、生産量の殆どが輸出されている。

海面漁獲量は、統計上全体の 10%だが、隣国のタイやベトナムへかなりの量が直接水揚されているようで、その量は不明である。

水産の課題で、内水面での零細漁民と大規模区画の漁獲権を獲得した業者との漁場争いが大きな社会問題になっている。区画漁業制度は、フランス植民地時代から始まったが、当時は、零細漁民も少なく、区画独占といっても地域の零細漁民の無断操業は大目に見られていた。近年、社

会的安定による漁業者の急増に加え、ベトナムからの越境も増え、区画での争いが過熱してきた。このため、政府は、区画制度を見直し、区画開放の方向性を打ち出してきている(表-12)。

表-12 カンボジア漁業生産量 単位: ton

	内水面漁獲量	海面漁獲量	養殖生産量	総漁獲量
1999年	231,000	38,100	15,000	284,100
2000年	245,600	36,000	14,430	296,030
2001年	385,000	42,000	17,500	444,500

出典: DOF (水産局)「漁業統計」2001

2. 2. 3 林業の概況

森林資源に恵まれたこの国の林業は、1994年にGDPの6.8%を占めていたが、その後、資源保護や環境保全の見地から過剰伐採を抑えて、2000年ではGDPの5.7%にまで減少した。しかし、植林による資源再生は追いつかず、森林面積は年々減少してきている。1969年に18万平方キロの国土の73%を占めていた森林面積は、2000年に53%にまでに減っている。

この国の森林すべてが国有で、農林水産省、環境省、水資源気象省、建設省の各省が資源管理にかかわっているが、資源保護および持続的利用に有効な施策や法制度が不十分で、森林資源減退の有効な歯止めが掛かっていない(表-13)。

表-13 森林種別天然林面積の推移 単位: 千ha

樹林	1969年	1973年	1985年	1993年
常緑	3,995.3	6,876.4	4,852.7	5,488.7
混交	2,504.0	N	1,113.0	N
落葉	5,296.7	4,792.9	4,367.9	4,052.2
針葉	17.8	9.3	8.2	N
二次林	N	N	618.5	544.7
竹林	387.4	N	N	21.8
矮性常緑樹	288.7	N	N	N
浸水林	681.4	937.9	795.4	327.5
浸水二次林	N	N	28.2	23.6
マングローブ林	38.3	94.6	68.5	77.3
二次マングローブ林	57.5	N	N	N
合計	13,227.1	12,711.1	11,852.4	10,535.8
森林比率(%)	73	71	66	58

出典: 農林水産省/カンボジアの農林水産物の現状とその開発に当たっての基礎資料/2003年版

[非木材林産物]

この国の木材以外の林産物としては、籐、竹、薬用植物が挙げられる。これらの殆どは、自家消費用として利用されているが、今後、市場向け商品の資源として可能性の高いのが籐

であろう。家具を主とした籐製品は、軽くて丈夫という特性に加えて、最近のナチュラル嗜好にもマッチし、先進国でも需要は期待できそうである。ただ、近隣国のフィリピンやインドネシアがすでに先行している中で、後発としてのカンボジアには、価格・品質面のみならず、独創的な商品開発が求められる。

2.3 第2次産業の現状

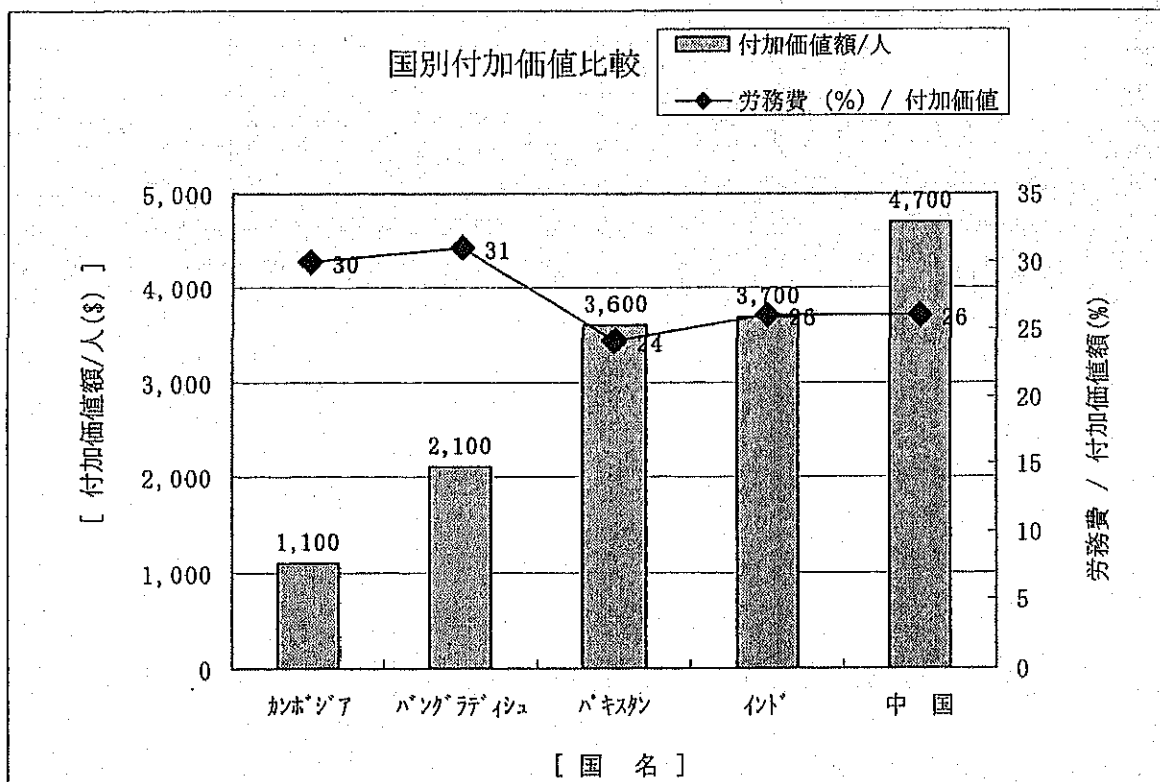
2.3.1 第2次産業の概況

1993年の市場経済への移行から、この国の2次産業部門は急激に成長してきた。GDPに占める割合は1994年の13.9%から2002年には26.3%にまでそのウエイト高め、鉱工業部門がこの国の経済を引き上げてきた。

この部門のなかでも、繊維縫製業が牽引車としての役割をはたし、1994年2002年対比のGDPシェアで1.1%から12.5%と突出した。4.8%から6.6%の建設業がそれに続いてきたが、その他の製造業や鉱業はほとんど変化が見られなかった(表-6)。

この国の中で成長部門とされる製造部門は、近隣途上国の製造部門と比べると生産性は劣っていて国際競争力では劣位となっている。労働者一人あたりの付加価値額はUS\$1100で、中国のUS\$4700、インドのUS\$3700、パキスタンのUS\$3600などから見てかなり低い。付加価値に占める労務費の割合は30%で、パキスタンの24%、中国の26%より高く、バングラデッシュ31%と並んでいる。今後の課題は、高付加価値が期待できる業種や商品への移行が急務である(図-4)。

図-4 国別付加価値比較



出典：The World Bank, PICS for each respective country

[繊維縫製業]

2002年で22万人が就業し、1.6億\$の所得を稼ぎ出すこの国の代表的製造業であるが、今後の将来性には、悲観、楽観の見方に分かれる。

悲観説の最大の理由は、2005年のMFA (Multi Fiber Agreements) の終焉で、北米、EUが受け入れてくれる輸入割り当て制度がなくなり、競合者との優位性を失うことになる。しかも、これまでのこの業界は、原材料を糸・ボタン・ジッパーの類まで注文主から指定された物を輸入し、指定されたデザイン・仕様で縫い上げ、あとのマーケティングも他人任せの、労働集約型の加工業であった。これから、自らがリスクを背負って商品開発し、製造技術を高め、流通を確保し、顧客サービスまで努めなければならない。中国やパキスタンなどの競争相手と比べて生産性も劣っている。「繊維は頭打ち」、「最近、労働争議が目立ってきた」、「香港、台湾資本はいつでもベトナムや中国へシフトする」という日系商社などの声がある。

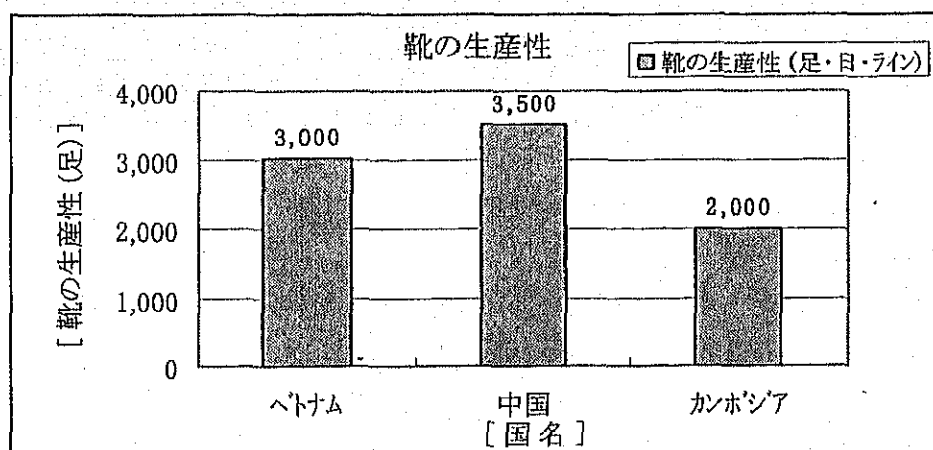
一方、楽観論としては、EU市場がまだつなげると見ている。EBA (Everything but Arms) 制度が継続され、北米市場分をヨーロッパで代替可能と見ている。さらに、この国のインフラ改善で、輸送費などのコストダウン、加えて、一層の経営努力でまだまだやれるという見方もある。

[製靴業]

この国の製靴業は、縫製業に遅れて1997年のGSP (Generalized System of Preferences) のステータス取得で、香港、台湾資本が進出し、EUや日本向けに輸出している。縫製業と違ってGSPメリットが引き続き享受できるため、今後も期待できるとする見方が多い。問題は低い生産性で、当面の競争相手のベトナムと中国に遅れを取っている。

日本の一企業が、2000年に投資の可能性調査を行ったが、その結果は、否定的であったと、報告されている(図-5)。(Industrial Development Strategy & Action Plan for Cambodia / Nobuyuki Yamamura)

図-5 靴の生産性



出典: Industrial Development Strategy & Action Plan for Cambodia / Nobuyuki Yamamura

[モーターサイクル]

現在の需要は、年間新車2万台、中古車10万台の規模が想定される。組み立て企業は3社で、そのうちの1社で増設を計画している。需要増の背景は、非公式に流入するタイやベトナム

ム製との価格差が減って、国内組立て車に注目されてきたようだ。これは、現地組み立て用部品の輸入関税が引き下げられたからである。その上、国産車のこの国のニーズに合った家族が乗れる大きめの車体が好まれているようだ。

また、最近の動きとして、部品輸送の改善がある。タイからの組み立て部品の輸送は、道路の改善で2日間に短縮され、従来の船便2週間から大幅な合理化が達成された。インフラの整備が進み、地域間の距離が短縮されるなか、関税の動向と企業の戦略がこの産業の将来を左右する決め手となろう。

[亜鉛鋼板]

住宅の屋根などの用途の亜鉛引き鋼板を製造している日系企業がある。原材料のすべてを輸入で賄い、現地の需要に合わせて加工し、販売している。商品は、常に周辺国からの流入品との戦いで、安定経営に苦慮している。

この企業は、モーターサイクル組立て業と同様、関税やVAT（付加価値税）の動向が直接、業容に反映されることになる。今後、この地域のFTA（自由貿易体制）化が進む中、起業プランにあたって、インドシナ半島全域の経営環境を見極めた意志決定が求められる。

[窯業]

近年、この国の建設業の伸びは大きい。GDPシェアは1994年の4.8%から2002年の6.6%に成長してきた。都市部を中心としたビル、マンションの建設は活況で、この動きは、しばらく続きそうである。従って、建築資材であるセメント、煉瓦、タイルの需要は旺盛である。しかし、これらはすべて輸入に頼っており、その大半はタイから来ている。かつて、稼働していたセメント工場は、タイからの輸入品に勝てず、いまは操業停止に追い込まれている。セメントなどの資源はあるので、輸入代替としての企業化のチャンスはあろう。ただし、確固とした技術に裏付けられた生産性の高い設備が必要な上、マーケットの確保、セメント2次製品の品揃えなど、総合的な計画が求められよう。陶土も良質な資源があるが、この国で活用されずそのまま土をシンガポールへ輸出している。

2. 4 第3次産業の現状

2. 4. 1 第3次産業の概況

3次産業は、1995年のGDPの40%を占めていたが、この数年はゆるやかな減少を示しながら、2002年には、34%になった。

これは、電化・電話の普及の遅れや厳密な法執行の欠如などが、第3次産業の進展を阻害しており、将来の産業のサービス化への道のりは遠い。

2. 4. 2 観光

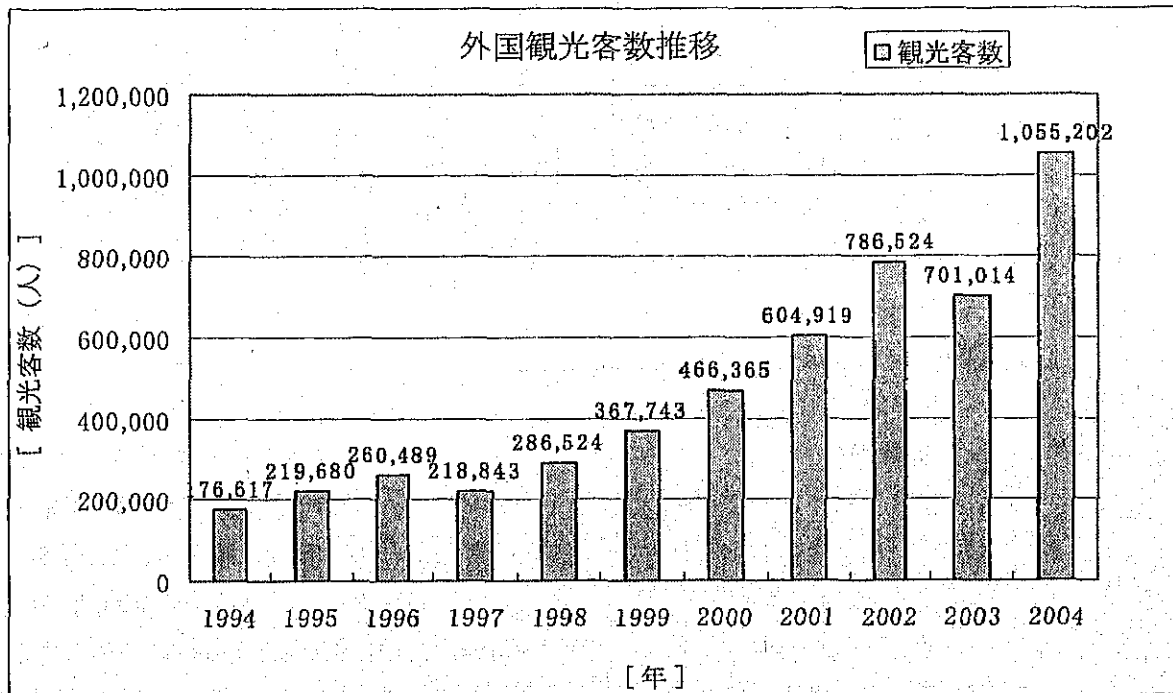
1993年の国家新体制移行から、外国人観光客は着実に増え、1994年の18万人から2004年の105万人に増加した。国別外国観光客は、2004年で、韓国13万人で一位、次いで日本12万人、米国9万人と続き、隣国タイからも6万人が訪れた。観光省は、2006年に220万人の目標を掲げている。

観光開発の課題は、遺跡や自然などの観光資源の保護・保全を計りながら、インフラ整備など

の開発と、どう折り合いをつけていくかがポイントである。道路、電力、廃棄物処理などハードのみならず、情報提供、通訳・ガイドの養成などのソフトウェアの充足も重要である。

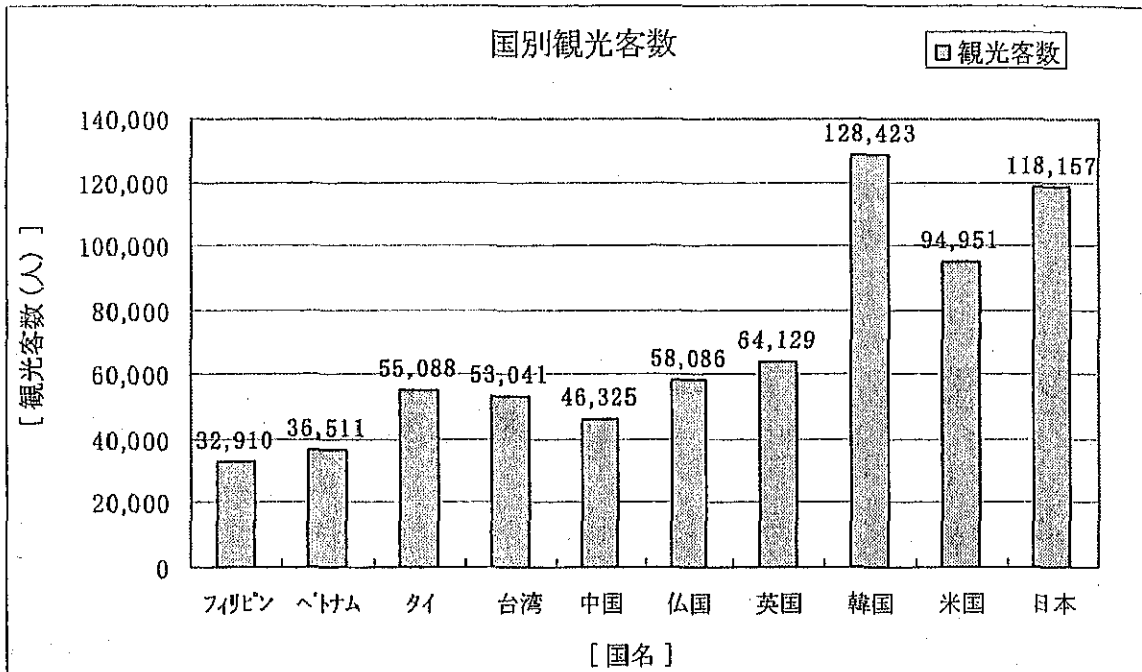
当面の課題は、プノンペンとアンコール遺跡以外の観光スポットの開発である。もちろん、その他の観光地もあり、観光省は8カ所の推進地区を指定しているが、今ひとつインパクトに欠け、未だ観光誘致に成功していない。現在の外国観光客の平均5.8日滞在および一人あたり450\$支出(2002年)をさらに延ばして経済効果をあげるため、魅力ある一カ所長期滞在型か3カ所回遊型の観光資源開発が求められる(図-6、7)。

図-6 外国観光客数推移 (1994 ~ 2004)



出典：観光省ホームページ(<http://www.mot.gov.kh/>)

図-7 国別観光客数 (2004年)



出典：観光省ホームページ (<http://www.mot.gov.kh/>)

2. 4. 3 運輸業

政府に登録されている運輸業は13社(3社のFDIを含む)で、合計売上げ432Billionリエルが報告されているがその業容についての詳しい情報は今回の調査では得られなかった。鉄道輸送は、道路と水運輸送との競合関係にあり、今後の発展のためには、輸送コストの削減と良質なサービスの提供が重要となる。(ADB"Surver of Industrial Investment 2000" / MOC"Business & Investment Handbook 2000)なお、運輸関連インフラの整備は、第1章の報告の通り、空港、港湾、道路、鉄道で新設・改修が進んでいる。

第3章 産業振興策

ドナーの支援は、セクター、支援内容で多岐にわたるが、開発で重要な役割を担う (1) PSD(民間部門開発)とSME(中小企業)開発分野 (2) 農業・農産品交易・農産品加工で支援状況を見る。

政府の産業振興策の実施状況は、ドナーが提案した政府の採るべき行動計画や政府がコミットした計画の実施状況から見る事ができる。

3. 1 産業振興政策としてのPSDとSME開発

カンボジア政府のSecond Socio-Economic Development Plan 2001-2005とNational Poverty Reduction Strategyは、経済開発による貧困削減を実現するエンジンとしてPSDを捉え、政策の基本に置いている。フォーマル、インフォーマル合せた民間セクターは、雇用で95%、GDPで80%のウエイトを占め、民間企業の殆どが小規模なため、PSDはSME開発に等しいといえる。現在、カンボジアの産業が抱える問題としては、高いエネルギーコスト、貧弱な輸送インフラ、資本財の輸入依存、ガバナンスの悪さ、不正国境貿易の横行があげられる。政府は民間開発の長期戦略を、以下に定めている。

- (1) インフォーマルセクターのフォーマル化
- (2) 法整備・ガバナンスの強化
- (3) 市場・市場情報へのアクセス
- (4) 金融機関との連携
- (5) 農業、SMEセクター

この戦略の実施は、アクションプランとしてまとめられ、第1段階(2004-2006年)の計画、第2段階(2007-2010年)の実施、第3段階(2011-2013年)の拡大で構成される。

政策実施とモニタリングは、関係機関のセクト主義を排除した以下の組織をつくり、既に活動を始めていると報告されている。

(1) Government-Private Sector Forum (GPSF)の下、7つのワーキンググループ

- ・法律、税金、グッドガバナンス
- ・金融を含むサービス
- ・SMEと製造業
- ・輸出推進
- ・農業及び農産品加工
- ・観光
- ・インフラ及びエネルギー

(2) PSDのSteering Committeeの下、政府内の戦略策定と改革促進を図るために設置され、その下に3つのSub-Steering Committees(小委員会): Investment Climate and Private Participation in Infrastructure(投資環境整備・インフラ整備への民間参加)、Trade Facilitation(貿易促進)、Small and Medium Scale Industries(中小企業振興)が組織されている。これらグループ、コミッティーは、法規の制定など活動を開始した。最新の状況内容は、コミッティーに参加している現地関係者から報告なされている。(JICA佐野プロジェクト業務調整員/専門家)

SME-Sub Committee では、カンボジア政府が ADB の援助を得て作成した” SME Development Framework” が討議されている。これは、SME 開発のフレームとなるもので、規制と法律の枠組み、資金へのアクセス、SME 支援活動の 3 つで構成され、そのロードマップを示したもので、ドナーの支援が無ければ成立しないものとなっている。

3. 2 農業・農産品交易・農産品加工分野でのドナー支援

農業分野における政府の課題として、以下が挙げられる。(農水省レポート)

- ・食料保障と生活水準引き上げのための農業生産性の引き上げ
- ・将来の需要増を想定した持続可能天然資源の維持管理
- ・国内流通の円滑化と生産物の有効活用
- ・生産の多様化

農業生産および農産品加工においては、生産性と品質向上が課題である。無農薬野菜の生産奨励と併せて、食品検査、品質証明体制を整備することが望まれる (JICA 海老原専門家談)。この分野におけるドナーの支援は、次のように分けられる。なお、課題解決には農民の教育が不可欠であり、農民を巻き込んだドナーの支援が多く見られる。

- (1) 開発の方向、優先順位を決めるマスタープラン作成に関するもの
- (2) 食料確保と貧困からの脱却を図る支援、灌漑施設の設置、維持管理などに関するもの
- (3) 生産性、品質向上への試験的取組み
- (4) 輸出向け製品の開発での試験的取組み
- (5) 公正な取引を実現する試験的取組み

(3)、(4)、(5) については、調査と計画段階を経て、既に試験的な実施段階に入っている。

以下はドナー別の主な分野を示す。

[世銀]

- ・2000 年の洪水で損傷を受けた灌漑施設の整備 (終了)、新計画は不明

[ADB]

- ・農業開発プロジェクト；US\$ 4.7M のプロジェクトローン、農作物・家畜・魚類の加工販売に至る一連の支援
- ・農業マスタープラン作りの技術支援
- ・貧困農民対策、NGO の支援；グラント、US\$1.8M、

[TAF]

- ・ライスミラーなどへの技術支援；ドナーは USAID、実施は SME Cambodia

[ACIAR]

- ・米の増産、作物の適地調査、などの技術支援

[AusAID]

- ・14 州にまたがる農業関係者のキャパシティビルディング、農業全般の情報入手、知識、技術の向上、US\$12.11M

[AFD]

- ・小規模ゴムプランテーションへの BDS、国際ゴム規格認証を得るための支援、他、約 US\$9.8M

[Danida]

- ・防除技術農民教育プロジェクトフェーズ2、US\$1.6M、2003/1～2005/12（8州）

[GTZ]

- ・カシウナッツ、シルクセクターへのBDS

[EC/NGO]

- ・貧困対策、生産性向上で農民教育、技術支援、アドバイザー（終了近い）

[JICA]

- ・米の取引所設立F/S、パイロットプロジェクト
- ・「バットンバン農産品生産性向上計画」、約US\$3.2M
- ・「灌漑技術センターTechnical Service Center for Irrigation、約US\$8M

[FAO]

- ・キャパシティビルディング、農民教育

[WFP]

- ・農作物増産のための土手、チャネルなどのインフラ整備とその保守教育

3. 3 PSDとSME開発でのドナー支援

この分野におけるドナーの支援は、実施、計画を含めてドナー数26（SM Cambodia及びTAFのNGO含む）、件数103が報告されている。内容は、調査、資金提供、技術協力、マーケティング、BDS、先の全部または一部を含むプロジェクト、など多くに亘る。

ここでは、総合地域開発や商工会の組織化などの計画支援を除き、縫製業などのセクターを限定した開発支援を、以下にリストアップした。

支援の全ては、Donor PSD Activitiesとして別添した。

[AFD]

- ・シルク産業における技術協力とBDS
- ・繊維縫製での技術協力

[TAF、SME Cambodia、USAID(共同)]

- ・ライスミラー
- ・ブリックとタイル製造
- ・漁業
- ・地方電化での技術協力

[AusAID]

- ・ライスミラーの技術協力

[EC]

- ・ハンディクラフトでの技術協力
- ・魚加工・魚の取扱いの技術協力

[GTZ]

- ・農村開発

[ILO]

- ・繊維縫製の労働条件改善などの技術協力

[JICA]

- ・縫製、靴などの加工区のF/S調査
- ・コメの商品取引所F/S

[JODC]

- ・繊維縫製の労働者・管理者教育

[NZAID]

- ・シルク
- ・繊維縫製

[UNDP]

- ・農産品加工でのビジネスリンクージ調査

[UNIDO]

- ・繊維縫製生産のコスト削減

第4章 外国直接投資有望セクター

4.1 カンボジアにおける外国直接投資

4.1.1 外国直接投資の現状

1994年9月に施行された新投資法のもとで、カンボジアへの外国投資は本格化した。カンボジア投資委員会による投資認可額の推移をみると、1994年のUS\$776Mが1995年にはUS\$2346Mに急増し、1997年のUS\$3911M、1998年のUS\$1520Mのピーク時期があり、1997年のアジア通貨危機以降の投資流入は急速に冷え込み、1999年以降は2004年までUS\$200M前後で推移してきている。

業種別では、インフラ部門が47%、観光部門24%、製造業部門24%で、農業・農産加工部門が残りの5%となる。インフラ部門には、1997年に認可された米国からの工業団地計画US\$3000Mが含まれているが、これは今までのところ未稼働である。観光はホテルが主で1995年に8件US\$1300Mの投資が認可された。製造業では特惠市場を活用する縫製業や製靴業が注目され、台湾、香港、韓国、マレーシアなどから1996、1997、1998年連続してUS\$500Mレベルの流入があった。

投資国別でみると、1994年から2004年までの累積投資額で、米国のUS\$3000Mが第1位、台湾US\$1075M、中国US\$628M、香港US\$385Mが続き、韓国やアセアン諸国が追随している。日本からの投資はわずかUS\$26Mで、インフラ部門である燃料油埠頭に現地資本との合弁でUS\$10Mの投資のほか、モーターサイクル組立て、亜鉛鉄板製造などの実績しかない(表-23)。

周辺3ヶ国(ベトナム、ミャンマー、ラオス)との比較では、投資額ではベトナムが圧倒的に多く、他業種にわたっている。他の3ヶ国との違いは、重工業分野への外国投資が一番多く、この国が軽工業から重工業への段階へ差し掛かったと言える。ミャンマーは、シンガポール、英国、タイからの投資が多く、主な投資先は、石油資源関係及びホテル・観光分野である。ラオスは、隣国タイからの投資が多く、業種別では電力向けが6割以上を占めている(表-25)。

4.1.2 投資環境の変化

カンボジアの投資環境は、近年、政府による農業分野の生産性向上策や運輸・流通コスト削減策が効を奏し(世銀, "Investment Climate Assessment", 2004,), 少しずつではあるが改善の方へ向かっている。上述の世銀の調査によると、2000年と2003年を比較した際に、カンボジアの投資環境において改善された項目として、社会治安、金融事情、税務管理制度をあげ、一方、以前より悪化した項目として、汚職、密貿易などの非公正取引、司法制度をあげている(表-14)。

表-14 投資環境、カンボジア 800 社の回答 単位：%

投資の阻害要因	2000 年	2003 年	傾 向
犯罪	84	65	↑ 改 善
汚職	75	79	↓ 悪 化
不明瞭な税務	68	48	↑ 改 善
政治の不安定	65	53	↑ 改 善
高インフレ	52	52	→ 変化なし
高金利	50	19	↑ 改 善
電力不足	43	28	↑ 改 善
非公正取引	43	62	↓ 悪 化
高担保	35	17	↑ 改 善
高率税	34	41	↓ 悪 化
弱い司法制度	31	45	↓ 悪 化

出典：世銀, "Investment Climate Assessment 2004"

4. 2 外国直接投資誘致有望セクター

4. 2. 1 有望セクター選定手順

カンボジアにおいて外国直接投資を誘致する可能性の高いセクターを選定するに当たり、以下の手順をとった。

[手順 1] ネガティブ・リスト

FDI は、1994 年以来、外国投資を優遇する「投資法」に支えられているが、反対に優遇措置を受けられないセクターが決められている。このネガティブ・リストを参照し、極力優遇措置業種を選定する。非優遇業種でも、投資対象となるケースもある(表-23)。

[手順 2] 参入の余地

選定の候補分野で、既に先行者が存在する場合は、その分野の将来性を想定し、遅れて参入する余地があるかどうかの検討が次の課題となる。この国の国際空港は、既に BOT 方式で先発者が成功している。いくら有望分野でも、現時点では国際空港の新設はなく、当面参入の余地はない。観光分野でも、現在ホテル客室は過剰気味である。縫製業のように、将来の見方によって参入の成否は分かれる。

[手順 3] スクリーニング

カンボジアの土地代や労務費が、近隣諸国に対して優位にあることを前提に、早く確実にリターンが挙げられる対象を求め、次の 3 つの切り口から有望セクターを抽出した(表-15)。

- (1) 特惠市場活用
- (2) 国内資源利用
- (3) 経済特区誘引

まず、特惠で、開放市場が付与されているメリットを最大限に生かせる分野があると考え。この恩恵は永続的ではないので、いち早く手をつける必要がある。次に、国内に賦存する資源を活用するもの。原料と市場は存在するが、国際的開放経済の流れの中で、競争力を発揮できるかが決め手となる。さらに、今後、導入されるフリーゾーンをインセンティブにして、この特区設置によってもたらされる経済効果を、享受できるセクターにも着目した。

[手順 4] 投資規模

投資規模の決定には、当然将来の需給や競争関係を予測して採算に合致する規模決定が必要である。さらに、投資法の優遇措置を享受するための要素も合わせて検討対象とする（表-24）。

表-15 有望セクター

投資誘因別セクター	労働集約型	技術・装置型
特惠市場活用	<ul style="list-style-type: none"> ・製靴 ・縫製 ・縫製関連(ボタン、リボン) ・絹製品 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジッパー
国内資源利用	<ul style="list-style-type: none"> ・レンガ、タイル ・丸棒 ・竹・籐製品 	<ul style="list-style-type: none"> ・鉱物資源 ・セメント
経済特区誘引		<ul style="list-style-type: none"> ・IPP (独立型発電) ・港湾サービス

4. 3 有望セクターの概況

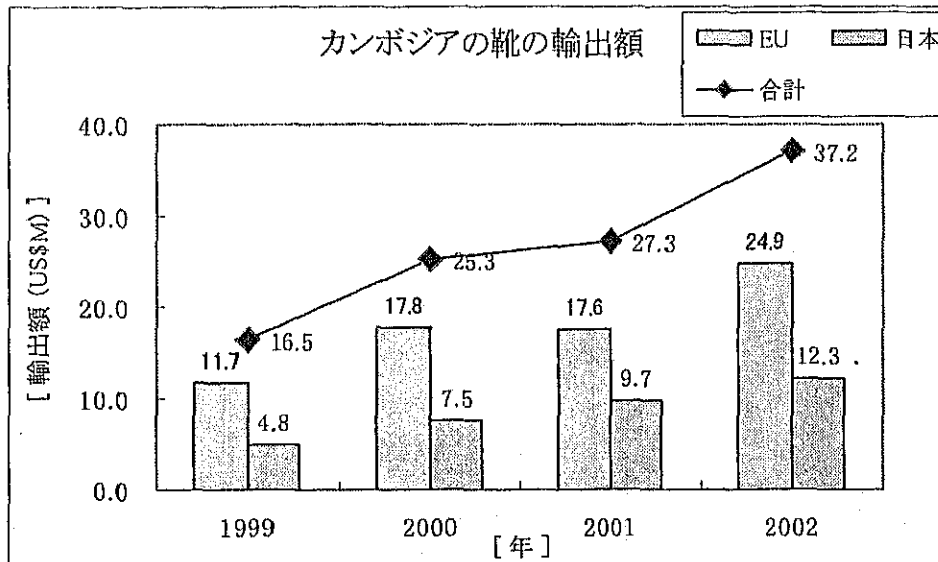
4. 2の手順を経て選別した有望セクターにつき、以下の通り、概況を説明する。

4. 3. 1 特惠市場活用セクター

[製靴]

製靴業は、縫製業に続いて1997年から特惠待遇を与えられて以来、この国の基幹製造業として経済成長を牽引してきた。今後も製靴業は、GSPステータスが継続されるため、近隣のスリランカやタイより有利で、今後もEUや日本への輸出は継続可能である。この国の対日輸出の筆頭が靴で、木材加工品や縫製品を上回り、低価格品であるがスーパーマーケットや靴の量販店でカンボジア製は出回っている。これらから、経済特区の設置など、いま以上の生産性向上が期待できれば、投資対象である。日本資本でも関心を示している企業がある(UFJレポート)(図-8)。

図-8 カンボジアの靴の輸出額 (1999年～2002年) 単位: US\$ million



出典: MOC

[縫製]

縫製業の将来については、悲観・楽観に見方が分かれるが、EU市場はEBA政策でしばらく輸入受け入れを続けるという見通しである。このセクターの特徴は、労働集約型とはいえ、女性の熟練者の質と量が決め手となる。労務費では、中国沿海部（上海）の三分の一、バンコクの半分であり、ベトナム（ハノイ）よりも優位である。すでに進出している香港やマレーシアの資本が、2005年以降のMFAの終焉で、投資の引き上げや他国へのシフトも考えられるが、中国人民元の切り上げなど、国際経済動向を見極めるための時間が必要であり、すぐに急激な減産はないだろう。(表-16、17)

表-16 アジア諸国の労務費比較 単位: US\$/月

職 種	カンボジア プノンペン	タイ バンコク	中国 上海	ベトナム ホーチミン
労働者 (付加給与を含む)	60 - 70	140	190 - 280	95 - 140
エンジニア/教官	100 - 500	300	280 - 460	155 - 290
マネージャー	500 - 2,500	620	430 - 910	470 - 620

出典: カンボジア王国首都圏・ソヌクピ成長回廊地域開発調査最終報告書(2003年6月) 日本工営

表-17 カンボジアの縫製品の輸出額 単位：US\$M

	米 国 市 場			E U	その他の市場	合 計
	合 計	割当対象製品	割当対象製品以外			
1994年	0	-	-	4	-	4
1995年	1	-	-	27	-	28
1996年	2	-	-	75	-	77
1997年	99	-	-	112	-	211
1998年	360	-	-	76	-	436
1999年	516	433	83	138	7	661
2000年	751	524	227	221	14	986
2001年	829	502	327	309	18	1,156
2002年	961	627	334	361	28	1,350
2003年	1,040	662	378	369	71	1,480

出典：Ministry of Commerce - GSP Department

[縫製関連]

縫製関連品であるボタン、リボン、芯地、ジッパーなどは、現在すべて買取り側からスペックを指定され輸入されている。この需要をベースに、輸入代替生産のチャンスはあるだろう。こうした関連産業の経済特区への産業集積は、将来の縫製業の生死にもかかわる重要性を持っている。つまり、こうした衣料縫製関連産業の育成は、この産業が単なる委託加工から、高付加価値産業へ脱皮するための必要条件でもある。低価格帯製品からの脱却、独自の商品開発・市場開拓のため、どうしても自前の関連産業が不可欠であるということである。

ジッパー製造は、資本と技術の必要な業種で、誰でも簡単に参入できない。しかし、ジッパーの需要は、長短や色彩など衣料品にあわせて少量多品種である。そこで、縫製業者からのニーズに即応できる体制が求められる。従って、縫製業との地理的密着度は、工場立地の大きな利点といえる。将来、特区ができ、そこへの立地は産業集積の一層の効果が期待できる。

[絹製品]

フランス植民地時代から、カンボジアの絹糸は“黄金の絹”と珍重されていたが、いまではタイシルクの方が世界的に有名である。現在、輸入生糸を原料にしたシルクの製糸、染色、織物で20社、製品販売2社が営業中だが、空港を2箇所含む4店舗でUS\$10Mを売上げている。絹製品も、他の縫製品と同様、EU、香港、シンガポールへはゼロ関税の恩恵を、今後も継続的に享受できる。一般縫製品との違いは、デザイン性を付加した高価格品であることから、ファッショントレンドをいち早く見つけ、迅速な商品化が商機をつかむことになる。養蚕の復活、伝統絹織物など、農村の貧困対策で試みはあるようだが、FDIとしては、リードタイムが長すぎて無理だろう(表-18)。

表-18 絹製品の国際市場 単位：US\$M

輸 入		
No.	国 名	金 額
1	米 国	1,095
2	イタリヤ	382
3	日 本	431
4	香 港	408
5	韓 国	235
6	フ ラ ンス	300
7	ド イ ツ	234
8	シンガポール	70

輸 出		
No.	国 名	金 額
1	中 国	1,644
2	イタリヤ	1,035
3	イ ン ド	585
4	タ イ	36

出典：UN Comtrade

4. 3. 2 国内資源利用セクター

[セメント]

近年、工業化の進展で、建築資材としてのセメントや、セメント2次製品の需要は、旺盛となってきた。しかし、これらの殆どが近隣国からの輸入品で賄われているため、輸入代替の投資が期待できる。セメントの原料は、国内で十分に確保できる。また、生コンなど、生産地と消費地が近いほどメリットが発揮される製品もあるため、輸入品に対抗できるものとする。一方、エネルギー多消費型なので、高いエネルギーコストをカバーする高効率の設備と、高品質を生み出す最新技術を導入し、そのうえで市場志向に立った企業経営のスキルが必要となる。先発のタイやベトナムと競合して成功するには、容易な投資ではないが、可能性はないとはいえない。

[レンガ・タイル]

原料は国内にあり、手軽な設備で、高度な技術も要求されないうえ、特別な商品特性も不要であるから、流通コストが掛からない地場産業としてチャンスはある。

[陶器]

インド、東南アジア向け中級品マーケットが、狙いである。特に近年、インドでのアッパーミドルマーケットの急成長が著しく、デザイン性の高い家庭用陶磁器の需要は、旺盛となってきた。タイやスリランカに競合者は存在するが、労働集約型である点、原料陶土やカオリンも国内にあることから、ビジネスチャンスが期待できる。この分野も、高いエネルギーコストがデメリットとなるが、これを克服する高率な生産性と高付加価値で乗り切る覚悟が必要となる。

[丸棒]

豊富なくず鉄のリサイクル生産で、設備投資も少額で済み、労働集約型の地場産業で存在できる。現在も、建築需要は堅調だが、今後のインフラ整備に伴い、新規起業が期待できる。

[竹・籐製品]

この国の籐の生育域は、密林および準密林 549 万 ha に分布していて、資源は豊富である。籐籠の年間生産量は、50 万個から 70 万個で、一部は欧米へ輸出されている。籐家具も、伝統の木工技術を生かした高品質な製品を作っているところはあるが、いずれも規模が小さく国内用である。しかし、この品質は、ベトナム製や中国製より高いと、ヨーロッパのバイヤーが評価していて、チャンスはありそうだ。(Cambodia and WTO “A Guide for Business” IFC/MPDF)

さらに、関税障壁も EU、米国や日本へはフリーアクセスであり、EU が課している中国品に対する 5.6% と比べても確実に優位である(表-19)。

表-19 竹・籐家具の国際市場 単位: US\$M

輸 入		
No.	国 名	金 額
1	米 国	401
2	フ ラ ンス	82
3	日 本	49
4	イ ギ リ ス	48
5	ド イ ツ	44
6	香 港	38
7	イ タ リ ア	28
8	ス ペ イ ン	25

輸 出		
No.	国 名	金 額
1	中 国	242
2	イ ン ド ネ シ ア	94
3	フ ィ リ ピ ン	78
4	ベ ト ナ ム	60
5	マ レ ー シ ア	12

出典: UN Comtrade

[鉱物資源]

平成 16 年度アジア産業基盤強化事業として、カンボジアにおける鉱物資源開発分野の投資環境整備調査が国際鉱物資源開発協会によって行われた。この調査は、工業関連法制度など投資環境整備の現状調査、分析を行い、その方向性を示す事によってカンボジアの鉱物資源開発を促進させ、経済発展に寄与する事を目的とした。カンボジア領海でのオフショア石油、天然ガス分野での探査の成功や、近隣諸国での外資による新たな大規模鉱山開発の情報はあがるが、カンボジアの鉱物資源ポテンシャルについては、その調査は不十分で未知数が多い。今後、探査が計画実行されるに伴って外国企業投資が発生し、開発の進行と共に大きく実る事が期待されている。最近の CIB (カンボジア投資庁) 情報に拠れば、石油精製設備への大規模な外国企業投資が認可された。これは、中国資本 100% (資本金 2 億ドル) 企業の精製設備である。

19 世紀後半以降のフランス並びに中国の地質学者による探鉱調査によると、サファイア、ルビー、金、錫石、珪砂、ライムストーン (セメント原料)、ボーキサイト、マンガン、カオリン、石炭、石灰岩、燐鉱石、鉄鉱石が挙げられているが、これまでの戦乱で調査が半世紀以上系統的になされておらず、近代的な地質調査鉱床調査はほとんど手付かずの状況である。

4. 3. 3 経済特区誘引セクター

[独立電力供給 (IPP)]

IPPは、広域な電力供給事業ではなく、一定の区域で一定期間、独自の料金で電力を供給する事業で、政府の認可のもとで起業される。限定された区域で、高密度な需要を相手に供給するメリットを、投資家と電力需要家が享受しようとするもので、発電規模と消費の密度が決め手となる。従って、経済特区のような産業集積は、電力消費量の集積ばかりではなく、異業種による昼夜や季節変動の平準化も効率向上につながり、最適な投資機会となる。

ブノンペンの電力需給バランスを見ると、2008年、2009年にはそれぞれ40MWと70MWの不足が見込まれ、隣国からの輸入買電で賄う計画となっている。この一部は、IPPに置き換え可能で、経済特区が実現できれば、投資対象となろう(表-20)。

表-20 ブノンペンの電力需給(2005年~2009年) 単位: MW

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年
最大需要電力 (A)	127	142	159	183	210
発電可能電力 (B)	142	183	180	160	160
電力余裕量/不足量 (C) = (B) - (A)	15	41	21	-23	-50
必要電力予備量 ((A)の10%)	-	-	-	18	21
輸入電力量 (C) + (D)	-	-	-	41	71

出典: 現地情報

[港湾サービス]

特区は港湾と表裏一体で、その連携で効果が発揮できる。従って、特区が導入されれば、それに呼応した効率的で低コストの港湾サービスが求められる。現在、この国の港湾サービスは、コストも高いうえ時間も掛かり、近隣の競争相手と比べて劣位にある。

世銀の調査では、港湾で発生する合計費用で、カンボジアはマレーシアの3倍、スリランカやマダガスカル約2倍のコストが掛かっている。カンボジアのこのコストのうち、税関などの公的機関が実施する業務が43%であるが、残り6割の民間分野での合理化余地はあり、民間参入の機会が存在する(表-21)。

表-21 輸入手続きコスト比較 単位: US\$/40フィートコンテナ

	カンボジア	香港	マレーシア	スリランカ	マダガスカル
通関・検査	365	-	-	34	50
荷役作業	218	330	166	358	272
運送	160	210	130	71	-
書類作成	15	15	13	-	35
その他	100	-	-	21	10
合計	858	555	309	484	367
対比	(100)	(64)	(36)	(56)	(42)

出典: 世銀 "Toward A Private Sector" Jun2003

表-22 業種別投資認可額推移 単位：USM\$

	農業・農産加工		製造業		観光		インフラ・その他		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1994年	3	56	29	133	1	552	6	35	34	776
1995年	27	46	82	216	14	1,483	38	601	151	2,346
1996年	23	128	43	436	19	252	21	113	166	928
1997年	23	87	154	574	5	41	13	3,210	195	3,912
1998年	5	72	103	487	3	73	11	888	122	1,520
1999年	8	36	64	239	2	19	8	57	82	351
2000年	1	4	71	154	7	81	5	58	84	297
2001年	2	6	32	73	3	67	2	76	39	222
2002年	3	19	25	54	1	2	5	114	34	189
2003年	0	0	36	102	5	55	1	3	42	161
2004年	2	13	55	166	2	43	2	20	61	243
合計	87	466	749	2,636	62	2,668	112	5,174	1,010	10,945
比率 (%)		4.3		24.1		24.4		47.2		100

出典：Statistics of Investment in Cambodia 1994 - 2004

(カンボジアの業種別投資額には、外国とカンボジアとのJV分を含むため、投資国別パーセントとは符号しない)

表-23 国別投資認可額推移 単位：USM\$

	日本	米国	EU	東アジア				ASEAN	その他	合計
				韓国	香港	タイ	中国			
1994年	0	272	10	2	15	0.8	45	100	0.8	446
1995年	0.7	120	259	7	33	48	38	1,692	93	2,289
1996年	15	6	83	6	92	235	46	369	15	866
1997年	0.3	2,489	21	203	136	108	63	145	41	3,206
1998年	2	6	10	8	0	411	152	222	11	822
1999年	3	28	16	0	40	70	60	51	5	273
2000年	0.3	11	29	24	20	50	42	81	5	263
2001年	0	7	3	4	1	100	9	83	0	207
2002年	2	4	2	88	2	14	27	28	11	179
2003年	0	5	10	4	22	22	49	29	0.9	142
2004年	3	6	20	10	22	16	98	50	4	229
合計	26	2,952	463	355	385	1,075	628	2,849	186	8,922

出典：Statistics of Investment in Cambodia 1994 - 2004

(カンボジアの業種別投資額には、外国とカンボジアとのJV分を含むため、投資国別パーセントとは符号しない)

表 - 24 投資法の業種別取扱い

区分	投資規模		業種
	額 US 万\$以上	面積 ha 以上	
禁 止	-	-	・麻薬、覚醒剤
	-	-	・国際機関で禁止されている農薬、殺虫剤
	-	-	・輸入廃棄物を使用した発電
	-	-	・森林法で禁止されている森林開発
	-	-	・カジノ(シエムリアップ地域)
優 遇 無 し	-	-	・貿易活動、流通業、免税店
	-	-	・輸送
	-	-	・ホテル敷地外のサービス(レストラン、バー、ほか)
	-	-	・観光
	-	-	・カジノ
	-	-	・金融
	-	-	・報道(ラジオ、テレビ、新聞など)
	-	-	・コンサルティング(法務・税務・技術ほか)
	-	-	・遺伝子組み換え関連
	-	-	・木材及び木材加工
	-	-	・タバコ製造
	-	-	・通信
	-	-	・不動産
優 遇 有 り	30	-	・皮革、金属、自動車部品、スポーツ用品、玩具
	50	-	・食品加工、繊維縫製業、靴、家具、水産加工
	100	-	・化学、セメント、脂料、製薬、病院、エコツーリズム
	200	-	・ショッピングモール
	400	-	・教育、訓練(観光、環境、工業、農業、ほか)
	-	10	・海水養殖
	-	50	・野菜
	-	1000	・材木植林、米作

出典：Low on Investment、Draft 2005年4月

表-25 外国投資実績国別比較 単位：US\$

投資国別							
ベトナム (1988～2001年累積)		ミャンマー (1988～2001年累積)		ラオス (1988～2000年累積)		カンボジア (1994～2004年累積)	
国名	額	国名	額	国名	額	国名	額
シンガポール	6,879	シンガポール	1,542	タイ	2,934	米国	2,952
台湾	4,888	英国	1,404	米国	1,491	マレーシア	2,043
日本	4,063	タイ	1,290	韓国	634	台湾	1,075
韓国	3,242	マレーシア	599	マレーシア	292	中国	628
香港	2,824	米国	582	中国	87	香港	385
フランス	2,057	フランス	470	英国	70	韓国	355
その他	13,651	その他	1,522	その他	275	その他	1,484
合計	37,604	合計	7,409	合計	5,783	合計	8,922

業種別							
ベトナム (1988～2001年累積)		ミャンマー (1988～2001年累積)		ラオス (1988～2000年累積)		カンボジア (1994～2004年累積)	
業種	額	業種	額	業種	額	業種	額
重工業	7,525	石油/ガス	2,356	電力	4,501	インフラ	5,174
軽工業	4,362	製造業	1,589	運輸/通信	638	ホテル/観光	2,668
オフィス/アパート	3,694	ホテル/観光	1,060	ホテル/観光	602	製造業	2,636
ホテル/観光	3,311	不動産	1,025	鉱業/手工業	520	農産加工	466
石油/ガス	3,176	鉱業	523	木材加工	167	-	-
その他	15,536	その他	855	その他	638	その他	-
合計	37,604	合計	7,409	合計	7,066	合計	10,944

出典：Cambodia / Statistics of Investment in Cambodia 1994 - 2004

(カンボジアの業種別投資額には、外国とカンボジアとのJV分を含むため、投資国別データとは符号しない)

その他 / JBIC, インドネシア4カ国の投資環境(改訂版), 2002/3

付 属 資 料

1. (1) Donor PSD activities

Organization	Project Title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Implementing Institution	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
ACIAR	ASEM/2003/012 Improving the Marketing System for Maize and Soybeans in Cambodia	ESS - Business Linkages; Information - Foreign Market & Domestic Market	1) To map the existing domestic and export marketing system for maize and soybeans (both formal and informal), where the marketing system includes the supply chains/networks, the supporting businesses (e.g. credit facilities) and the institutional environment (government and infrastructural). Will identify the Foreign Market & constraints and capacities for change Domestic Market and evaluate the potential for improvement; 2) To facilitate a process of change in the marketing systems for both maize and soybeans; 3) To enhance the capacity of relevant people and institutions in Cambodia.	US\$282,164	MoC (Domestic Trade Dept., Export Promotion Dept., & Dept. of Agro-Industry) and Cambodian Development Resource Institute (CDRI)	ACIAR	University of Canberra	MoC, CDRI	Battambang and Kampong Cham	2004	2007	Chiraporn SUNPAKIT (662) 287 2680 chiraporn.sunpakit@ciat.gov.au
	PHT/2003/045 Improvement of Vegetable Production and Postharvest Management Systems-planned	Information - Domestic Market & Production Technology	1) To map supply chain problems that constrain improvement the Cambodian vegetable industry; 2) To develop and demonstrate improved production and postharvest strategies that will underpin quality improvement and industry development; 3) To improve R&D capacity for vegetable research, by ensuring maximum sharing of technology and know-how between Australian, AVRDC and Cambodian partners.	US\$ 614,583	MAFF (DAALI and CARDI), Asian Vegetable Research and Development Centre (AVRDC)	ACIAR	NSW Department of Primary Industries	MAFF, AVRDC	Kandal	2005	2007	
	Private sector assessment	Assessment	Research on private sector and drafting of a private sector development strategy to prepare for \$15m SME Loan and RGC's policy formulation.	US\$150,000	MIME	ADB	ADB TA	N/A	Phnom Penh	Mar-03	Dec-03	
	SME Loan (planned)	BEE - legal/regulatory & gov't capacity; Access to Capital - other fin. products	Policy related to SME framework, including: licensing & registration, simplified accounting standards for SMEs, leasing, & consistency of laws & definitions w/ in ministries.	US\$15 mil.	MIME	ADB	RGC	MIME SMI Dept., MOC Legal Affairs Dept., MOWA SME Dept., MAFF, NBC	Phnom Penh, & pilot in three provinces (Battambang, Siem Reap, & Sihanoukville?)	2005	2007	Vandy Hem 023-215 805/6 vhem@adb.org
ADB	SME Sector Development Program	Assessment	SME Loan Project Preparatory Technical Assistance finished; project plan developed; follow-up appraisal to be conducted in Sept.; hope to sign loan by Dec. 2004	US\$0.5 mil.	MIME	ADB	ADB TA	MIME, RGC	Phnom Penh	Jul-03	Dec-04	
	Preventing Poverty and Empowering Female Garment Workers Affected by the changing international trade environment	Assessment	Situational analysis of potential effects to the industry and labor law, given the changing trade environment. Socio-economic survey of garment workers conducted.	US\$0.5 mil.	MOC	ADB	ADB TA	MOC	Phnom Penh	Jul-03	Dec-04	

Organization	Project Title	Technical Focus/Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Beneficiary	Start Date	End Date	Contact Information
AFD	MFI assistance	Access to Capital - Microfinance & Other Financial Products	(i) Grant to three microfinance institutions (MFIs), Seilanith, Haitha Kaksekar & AMRET, and technical assistance for training and equipment. (ii) Support to the MFIs supervision board of the National Bank (iii) Support to the financial structure of the Rural development bank	€ 3.8 mil.	PASMF	AFD	(i) MFIs: Seilanith, Haitha Kaksekar & AMRET (ii) National bank of Cambodia (iii) Rural development bank	2000	2004	Didier GREBERT 023 362 490 023 426 360 grebertd@groupe-afd.org AFDPhnomPenh@group e-afd.org
	Capacity Building to the Silk Sector (PASS)	ESS - Business Linkages; Information - Production Technology	The project consists of three main components: (i) technical support to the Ser-farmers; (ii) training and diffusion of improved equipment in all weaving areas of the country; (iii) development of an inter-professional organization, Office de la Soie, for the silk sector.	€ 3.06 mil.	MRD	AFD	silk sector	2002	2004	
	Artisans d'Angkor	Information - Production Technology	Financial support through grants to MEF, who in turn, lends to Artisans d'Angkor to procure production equipment and technical training.	€ 700,000	MEF	AFD	Handicraft Producers (wood and stone carvers, and silk weavers)	2001	2004	
	AMRET Credit Guarantee	Access to Capital - Short/Long-term Credit	Provides a credit guarantee to a local bank to allow AMRET to borrow.	€ 3 mil.	Local bank	AFD	Local bank	2004	2006	
	Strengthening Commercial Capacities Program (PRCC) - Rubber Sector	ESS - Business Linkages; Information - Production Technology	Strengthening export capacity of the rubber sector through certification and association development.	€ 0.8 mil.	MOC	AFD	rubber sector	2004	2005	
	Strengthening Commercial Capacities Program (PRCC) - Geographical Indication Protection (IGP) Sector - planned	BEE - Legal/Regulatory; Information - Production Technology	Trade capacity-building programme of products for potential Geographical Indication Protection certification. Will include development of legal/regulatory system for protection, and production standards. Project still under identification until implementation of a feasibility study.	€ 1 mil.	MOC	AFD	producers and exporters	2004	2005	Julian CALAS calas@groupe-afd.org
	Strengthening Commercial Capacities Program (PRCC) - Garment sector	BEE - Legal/Regulatory & Business (Culture; Information - Foreign Market	Financing Corporate Social Responsibility certification conducted by ILO Garment Sector Project; helping GMAC to fit products to needs of international markets by hiring a designer and developing a fashion observatory; developing tax exoneration system for factories importing materials.	€ 1.5 mil. (to be authorised)	MOC, GMAC	AFD	garment sector	2005	2007	Didier GREBERT
	Promoting reforms linked to		Generation and dissemination of independent analysis on the impact of Cambodia's WTO accession and other economic issues. Quarterly newsletter.		Economic Institute of Cambodia	USAID	private sector	Jun-03	Sep-05	

Organization	Project Title	Technical Focus/Area	Main Activities	Budget	Country Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
The Asia Foundation (TAF)	WTO requirements by engaging the private sector in the process		Technical assistance to build private sector understanding of and support for WTO reforms. WTO roundtable discussion & private sector working groups on technical WTO issues, including IPR, GATTs, and commercial courts.		TAF	USAID	TAF	MSMEs at the national and provincial level	National and Provincial	Sep-04	Sep-05	
			Financial, technical, and organizational development support to the Economic Institute of Cambodia (EIC).		Economic Institute of Cambodia	USAID	Economic Institute of Cambodia	Economic Institute of Cambodia	National	Jun-03	Sep-05	
	Support for local institutions		Institutional development of SME Cambodia.		SME Cambodia	USAID	SME Cambodia	SME Cambodia	Phnom Penh, Battambang, and Northwest provinces (Pursath, Bantleay, Meancheay and Siem Reap provinces)	Dec-99	Sep-05	
			Technical assistance and advisory services for business associations (rice millers, brick and tile manufacturers, fisheries, and rural electrification enterprises).		SME Cambodia	USAID	SME Cambodia	rice millers, brick and tile manufacturers, fisheries, and rural electrification enterprises	Battambang, Bantleay, Meancheay, Siem Reap, Pursath, Kandal, Takeo, Prey Veng, Sway Reang, Kampong Cham	Dec-99	Sep-05	Veronique Salze-Lozach 012-613-329 vsalze-lozach@cb.asiafound.org
	Developing Business Associations		Support for the creation of multi-sector MSME business associations in provincial areas, including organizational development and advocacy training.		TAF/Community Information Centers	USAID	TAF	MSMEs at the provincial level	Kampong Cham, Kampong Chhnang, Kampot	2004	Sep-05	
			Planning and initial implementation of the "Private Sector Development Action Plan and Enterprise Development Initiative for Northwest Cambodia."		SME Cambodia	USAID	SME Cambodia	MSMEs at the provincial level	Pursath, Battambang, Bantleay, Meancheay and Siem Reap provinces	Jun-05	Sep-05	
			Organization of provincial business forums for MSMEs.		TAF/Community Information Centers	USAID	TAF	MSMEs at the provincial level	Kampong Cham, Kampong Chhnang, Kampot	2004	Sep-05	
	Assessing the enabling environment for provincial Micro, Small and Medium Enterprises		Conducting an assessment of the main constraints faced by provincial MSMEs, based on surveys conducted in the provinces of Kampong Cham, Kampong Chhnang and Kampot, in view of conducting policy advocacy actions		Cambodian Development Research Institute	USAID	TAF / CDRI	MSMEs at the provincial level	Kampong Cham, Kampong Chhnang, Kampot	2004	Jan-05	

Organization	Project Title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Country/Donor Organization	Facilitator	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
AusAID	Facilitating registration and licencing procedures for provincial MSMEs		Conducting public-private dialogues and supporting the emergence of provincial One-Stop Shops for registration and licencing.		TAF	USAID	MSMEs at the provincial level	Kampong Cham, Kampong Chhnang, Kampot	2004	Sep-05	
	Improve information, dialogue and policy advocacy on the issue of barriers to domestic trade		Research identifying barriers to domestic trade and organization of meetings with MSMEs, local authorities and other stakeholders to develop local advocacy.		TAF	USAID	MSMEs at the national and provincial level	Kampong Cham, Kampong Chhnang, Kampot			
	Agriculture Quality Improvement Project (AQIP)	ESS - Business Linkages; Information - Production Technology	TA to rice seed operations to develop companies; capacity building & institutional strengthening of Rice Miller's Associations in Kandal, Prey Veng, Svay Rieng and Takeo; helping to establish a network to develop fruit and vegetable marketing policy to improve the standard of products.	Aus\$ >17mil.	MAFF primarily, MRD, MOWVA & MOWRAM at provincial level	AusAID	Rice seed sellers; Rice Miller's Association; fruit & vegetable growers.	Kandal, Prey Veng, Svay Rieng and Takeo	2001	2006	Fleur DAVIES 023 213 470 Ext.308 fleur_davies@ausaid.gov.au HEAN Vuthy Ext. 302 vuthy_hean@ausaid.gov.au
	SME Development (MPDF)		Financial support to MPDF.		MPDF	AusAID					
	Private Sector Forum	ESS - Business Linkages	Coordinates the bi-annual Private Sector Forum and 7 Private Sector Working Groups.	US\$610,000	Open	AusAID	RSC, private sector, donors	Phnom Penh			
	Market diversification - planned	Information - Production Technology	AusAID will begin looking down the supply chain with a focus on crops suitable for upland areas.		To be defined	AusAID	To be defined	To be defined	2006		
	Cambodia Australia Technical Assistance Facility (CATAF)	BEE - legal/regulatory & gov't capacity	Provides flexible, responsive technical assistance to address key constraints to economic governance, including WTO accession and judicial & legal reform.	A\$3million est.	CAR, CDC, MOC, MEF, CLJR	AusAID	Different gov't ministries	Phnom Penh	Aug-04	2007	Frank MAIOLLO 12232570 maiolo@ausaidco.sagrc.com
	Regional WTO Capacity Building Project - planned	BEE - government capacity	Building demand for and capacity to supply high quality trade policy analysis	A\$1 million est.	MOC	AusAID	Policy analysis and researchers	Phnom Penh	2005	2007	Fleur DAVIES HEAN Vuthy
	Regional SPS Capacity Building Program - planned	Information - Foreign Market & Production Technology	Training and workshops on international SPS standards, focusing on animal and plant health.	A\$ 0.5 million est.	MAFF	AusAID	Department of Agronomy and Agricultural Land Improvement (DAALI), Department of Animal Health and Production (DAHAP), and private exporters	Bangkok	2004	2008	Fleur DAVIES 023 213 470 Ext.308 fleur_davies@ausaid.gov.au HEAN Vuthy vuthy_hean@ausaid.gov.au

Organization	Project title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact information
European Commission	Multilateral Trade Assistance Project (MULTRAP)	BEE - legal/regulatory and government capacity	WTO accession assistance, institutional diversification. TA helping to draft legislation, streamlining export procedures, customs training on valuation & classification. Support to set up SPS, Technical Barriers to Trade (TBT), and Services Enquiry Points. Developing action plan for GMO-free & organic products. IPR training to judges & prosecutors. Training for trainers at Royal University of Law and Economics.	€ 2 mil.	MOC	EC	GTZ	MoC primarily, + all other ministries involved in WTO accession, prosecutors, judges, & Royal Cambodian University of Law and economics	Phnom Penh and Sihanoukville	Jan-04	Mar-06	
	EC-Cambodia project on Standards, Quality and Conformity Assessment	BEE - government capacity	TA to improve government capacity in standards, testing, metrology, accreditation and conformity assessment principles and practices in the areas of pharmaceuticals and cosmetics. intended results include: 1) increased capacity to operate WTO SPS and TBT inquiry points, 2) compliance of Cambodian products with EU food safety regulations for exported products, 3) increased capacity to implement ASEAN Directive for Cosmetic products.	€ 500,000	MoC	EC	to be identified through International tendering procedure	MoC (CamControl), MIMC (Dept. of Industrial Standards), MAFF (Dept. of Fisheries), MoH (Dept. of Drugs & Foods)	Phnom Penh	Apr-05	2006	
	EC-ASEAN IPR (ECAP II)	BEE - government capacity	TA on Intellectual Property Rights (capacity building to manage trademarks, patents, etc.) + increasing awareness on IPR	€ 500,000	MOC	EC	European Patent Office	Ministry of Commerce, Ministry of Culture, MIMC	Phnom Penh and other towns	Mar-05	2006	Fabio Artuso 023 216 996 fabio.artuso@delktrm.ce c.eu.int
	Asia Invest Technical Assistance - Cambodian Crafts into International markets	Information - Production Technology	Quality improvement (along value chain) training for select handicraft producers and provision of market access information.	€ 82,000	Traidcraft Exchange	EC	Traidcraft Exchange	Artisans Association of Cambodia, and handicraft producers	Phnom Penh and other towns	2003	Jun-04	
	Asia Invest Technical Assistance - Efficient Production Training For Cambodia	ESS - Business Linkages	Training for AAC to improve customer care, quality management, production efficiency and to grow capacity.	€ 88,835	Traidcraft Exchange	EC	Traidcraft Exchange	Artisans Association of Cambodia	Phnom Penh and other towns	Sept. 2004	Aug. 2005	
	Pro-Poor Economic Development - Reform of the Trade Sector	to be defined	to be defined	euro 7-8 Million	To be defined	EC	to be identified through International tendering procedure	To be defined	To be defined	second quarter 2006		
	Pro-Poor Economic Development - Development of SMEs in Agro-Industry Sector	to be defined	to be defined	euro 8-10 Million	To be defined	EC	through international tendering procedure	To be defined	To be defined	last quarter 2005		
	Asia Invest Technical Assistance - Improving Quality Practices in the Rice and Fisheries sectors in Cambodia	Information - Production Technology	Training for rice and fish sector operators to improve handling practices and improve quality (along value chain) for export	€ 141,313	InWEnt	EC	InWEnt and SME Cambodia	rice & fish processors	Phnom Penh, Battambang and others	Sep-04	Jul-06	

Organization	Project Title	Technical Advisors/TA's	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
	Economic and Social Relaunch of Northern Provinces (ECOSORN) - (planned)	Information - Production Technology	Rural Development Projects in the North-Western provinces of Cambodia. TA to farmers (small holders) to improve production.	€ 25 mil.	MAFF	EC	TBD	farmers & local institutions	Provinces of Battambang, Siem Reap, Banteay Menchey	mid-2005	2010	
	PRGF	Macroeconomic policy advice.	Balance of payments support for economic and financial reform program. Fund staff provide wide-ranging policy and technical advice aimed at helping to ensure macroeconomic stability, in turn helping to establish attractive investment climate.		MIEF (including CED, Tax Department and National Treasury) as well as other agencies with economic policy responsibilities.			Consumers and investors.		Most recent PRGF: 1999-2003. Successor PRGF pending progress on structural and other reforms.		
IMF	Technical Assistance	Customs, tax administration and policy, budget systems, national treasury, banking reform, economic and financial statistics.	Technical assistance, delivered by resident and peripatetic advisors and missions from headquarters in a wide range of areas (budget, revenue administration and policy, customs, national treasury operations, bank supervision, and statistics.) TA is aimed at improving the effectiveness of macroeconomic institutions, to improve the transparency of government operations and the quality of economic statistics, which in turn potentially improve the confidence of investors.		Ministry of Economy and Finance, National Treasury, Customs and Excise Department, National Bank of Cambodia, Ministry of Planning and National Institute of Statistics.			Consumers and investors.		Ongoing		Robert P. Hagemann, Resident Representative 023-218-602
	Promotion of Non-formal Training in the Informal Sector	ESS - training	1) managerial training and backstopping to existing training centres country-wide; 2) the creation of independent barefoot consultancy firms that, in turn, organised mutual business development services against cost-covering fees with small enterprises, mostly in the form of business improvement circles 3) policy-advice and managerial training for DT/VET sector management.	Phase II € 3.6 mil.	MoEYS (Dept. for Technical Vocational Education & Training)	BMZ	GTZ	rural enterprises	1.) National, 2.) Kampong Cham, Kampong Thom, Kampong Chhnang, Pursat and Battambang	Aug-96	Aug-04	Dr. Thomas Engelhardt 023 212 180 Thomas.Engelhardt@giz.de
	Rural Development Project	ESS - Business Linkages	Promotes micro-enterprises/farmer associations in Kampong & Kampong Thom. Small part of larger project.	€0.1 mil. (for economic promotion component)	MRD	German Gov't, IFAD	GTZ	micro- & small enterprises, farmer/marketing associations	Kampong & Kampong Thom	2002	2007	Angelika Fiedlermann 012-815-301 Raif Muller 012-308-796
	Private Sector Promotion (PSP) Program Cambodia - planned	ESS - Business Linkages; Information - Foreign Market	Program Identification Mission conducted in March. Likely components: enterprise-centered promotion, including agro-processing value-chain development; enterprise networking, and improvement of promotional services.	€4.5 mil.	CDC (primary), MoC, MEF, NGOs	German Gov't	TBD		Possibly Phnom Penh & Kampong Thom	Jan-05	2007	Peter Bolster 012 33 32 47 Peter.Bolster@giz.de

Organization	Project Title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	Exp. Date	Contact Information
	Trade Promotion Cambodia	ESS - Business Services & Business Linkages; Information - Foreign Market & Production Technology	Value chain analysis of cashew nuts, silk and bamboo furniture; provision of technical advice on production and trade; development of entrepreneurial self-help groups, capacity building for BDS providers in legal advice and export promotion, support training to improve value chain efficiency, conduct training on trade promotion.	€ 0.8 mil.	MOC (Domestic Trade Dept.)	German Gov't	GOPA	MoC-DTD, entrepreneurial associations, BDS providers	National	Apr-04	Mar-07	Joern Rieken 012-333-490 joren.rieken@gtz.org.kh
	Multilateral Trade Assistance Project (MULTRAP)	SEE - legal/regulatory and government capacity	WTO accession assistance, institutional support, trade facilitation & diversification, TA helping to draft legislation, streamlining export procedures, customs training on valuation & classification. Support to set up SPS, Technical Barriers to Trade (TBT), and Services Enquiry Points. Developing action plan for GMO-free & organic products. IPR training to judges & prosecutors. Training for trainers at Royal University of Law and Economics.	€ 2 mil.	MOC (Intellectual Property Dept.)	EC	GTZ	MoC primarily, + all other ministries involved in WTO accession, prosecutors, judges, & Royal Cambodian University of Law and Economics	Phnom Penh and Sihanoukville	Jan-04	Jan-06	Ray Pereira 012-333-708
IFC	PSF Coordination	ESS - Business Linkages	Coordinates the bi-annual Private Sector Forum and 7 Private Sector Working Groups.	US\$610,000 (from AusAID)	Open	AusAID	IFC	RGC, private sector, donors	Phnom Penh	May-04	May-06	James Brew 012-985-002 jbrew@ifc.org
	Integrated Support to Small Enterprises in Mekong Delta Countries - Phase II	BEE - Government Capacity; Capital - Microfinance; ESS - Training & Business Linkages	1. Improve implementation of SME policy reforms at the provincial level, in areas such as simplifying business registration procedures; 2. Conduct training to enhance management capacity of SME managers and small business associations; 3. Enhance public-private partnerships to increase employment opportunities; 4. Create linkages with banks and micro-finance institutions; 5. Conduct provincial Business Climate Survey and develop Provincial Action Plan for SME Development.	US\$1.12 mil. (for Cambodia, Vietnam, and Laos)	CAMFEB, MIMC (SMI Dept.), Mol., MOWVA, MoC, Labor unions & civil society	Netherlands	ILO	MIME, SMES, BDS providers, & small business associations	Phnom Penh, Siem Reap, and Battambang	May-04	2006 Feb	SOK Somth 012 946425 somth@hotmail.com
ILO	Informal Economy (IE) Project	ESS - Business Linkages; Information - Foreign Market & Production Technology	1. Organisational development, representation and voice of IE through linkages with unions (IE); 2. survey on business registration and export procedures for handicrafts, and training on marketing and product design; 3. improve work environment for IE, including access to micro-insurance and occupational safety and health & HIV/AIDS awareness.	US\$1.9 m (for Cambodia, Mongolia and Thailand)	Mol, CAMFEB, unions, NGOs	DFID	ILO	informal economy	Phnom Penh and Siem Reap	Mar-04	Feb-06	Sophorn Tun 994574 or 221536 sophorn.tun@online.com.kh

Organization	Project Title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Co-Monitoring Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
	Garment Sector Project	BEE - Business Culture, Information - Production Technology	1. Monitors compliance with Cambodian labour law at all garment factories w/ export license and 2. providing industry support services, including training on improving working conditions, productivity and quality to enhance exports. Developing an integrated guide to the labor law.	US\$3.6 mil	MOL, Garment Manufacturer's Association of Cambodia (GMAC) and unions	US Dept. of Labor (US DoL), GMAC, RGC (MOC)	ILO	garment sector	Phnom Penh, Sihanoukville, Kompong Speu, Chhnam, and Kandal	2001	Dec-05	Ros Harvey 012-339-608 harvey@logsp.org.kh
	Labour Dispute Resolution Project	BEE - Legal/Regulatory, Gov't. Capacity, Business Culture	Development of Cambodia's industrial relations system for prevention and resolution of labour disputes. Activities include capacity building for stakeholders, development of enterprise-level grievance procedures, training for labour inspectors and conciliators, and awareness raising of rights under the law. Establishment of a Labor Arbitration Council for collective disputes, including training for arbitrators, workers' and employers' representatives, judges, lawyers, and other stakeholders.	US\$1.8 mil	Ministry of Labour, Camieba, unions	USDoL (primary), USAID	ILO	MOL, unions, private sector	Phnom Penh	2002	late 2005	Hugo Van Noord 012-819-512 hugo.iboldr@online.com.kh
	Support in Trade Promotion & Export Development in Cambodia	BEE - Government Capacity; ESS - Business Linkages & Training; Information - Foreign Market	1) Development of a National Export Strategy and sub-strategies for the garments, handicrafts, spice, medicinal herbs, furniture, fruits & vegetables, and cashew nut sectors; 2) Establish operational trade support network between Gov't, trade supporting institutions (TSI), product associations & exporting enterprises; 3) Improvement of knowledge, skills & capacities of local training institutions in trade promotion and export development; 4) Capacity building of MOC Export Promotion Dept. staff to meet needs of TSIs and exporting enterprises.	US\$ 776,875	MOC (Export Promotion Dept.)	SECO	ITC	MOC, local enterprises, trade support institutions, BDS providers, local associations	Phnom Penh	May-04	May-07	David VAN 023-221691/2 david.vtc@online.com.kh
ITC	TRADE/IF Phase II, Module 1: Up-dating of the Diagnostic Trade Integration Study (DTIS) and incorporation of the results of the Human Development Impact Analysis (HDA) of trade reforms with the DTIS and Trade Related Technical Assistance (TRTA) Matrix - planned	Assessment	Update DTIS: Bring the Human Development needs to the core of trade policy design and implementation, and up-date the TRTA Matrix. Identify gaps in the TRTA and allow for tailor-made solutions and greater coordination of the TRTA.	US\$91,900	MOC	UNDP	MOC, UNDP, & ITC	private sector, government	Phnom Penh	Nov-04	Q2/05	

Organization	Project Title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor Institution	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
	TRADE/JF Phase II, Module 2: Enhancing the national capacity to facilitate pro-poor trade policy formulation and implementation - planned	ESS - Business Linkages & Business Services	Train the expanded National Core Team to become Management Development Experts who will train Management Development Advisors in the areas of training and consulting skills; and management, export, and e-readiness diagnostic skills. Enterprise audits and counselling conducted. Establish a Business Incubator to support SME development in Phnom Penh.	US\$614,528	MOC (primarily + team members from line ministries and, to be determined, MOC provincial offices	MOC, ITC	private sector	Phnom Penh	Jun-05	Jun-05	
	TRADE/JF Phase II, Module 4: Enhancement of the country's supply capacity in the agro-business and silk/handicraft sectors - planned	Information - Foreign Market & Production Technology	Activities to establish and maintain identified international markets by quality checked timely-delivered supply of agr-business and silk/handicraft products. Training and TA across value chain.	US\$978,640	MOC	TBD - through UNDP	agri-business, silk & handicraft value-chain stakeholders	TBD	Jun-05	Jun-05	
	Commercial Advisor	BEE - Government Capacity	Provides TA and capacity building on Export Promotion		MOC (Export Promotion Dept.)	JICA	MOC	Phnom Penh	Jul-04	Jul-06	
	SME Program Coordinator	BEE - Government Capacity	Capacity building for MIME. TOR is being discussed.		MIME (Dept. of Small Industries & Handicrafts)	JICA	MIME	Phnom Penh	10-04	10-06	
	Study on Regional Development of the Phnom Penh - Sihanoukville Growth Corridor	Assessment	This study has focused on encouraging industrial development of the corridor in close relationship with Sihanoukville Special Promotion Zone (SPZ). A feasibility study on the said EPZ has also been conducted. The study was completed in June.		MOC (Export Promotion Dept.)	JICA	MOC, Municipality of Sihanoukville	Phnom Penh, Sihanoukville	02-02	06-03	
	Cambodia Japan Cooperation Center (CJCC) (planned)	ESS - Training	The CJCC will serve as a venue to train business managers and entrepreneurs about Japanese business models. It will also serve as a hub for teaching Japanese language and provide Japanese cultural information.		MOEYS, and Phnom Penh University	JICA	private sector, university students, & the general public	Phnom Penh	2004	Long-term with 5-year cycles	
JICA	The Feasibility Study on Establishment of Open Paddy Market in Cambodia	Information - Domestic Market & Assessment	In order to introduce an open paddy market to Cambodia, where rice trading will be regulated and farmers will have access to buyers and fair price information, JICA is conducting a series of studies and analysis of the present situation in 13 provinces (Battambang, Banteay Meanchey, Siem Reap, Kg. Chhnam, Kg. Speu, Takeo, Prey Veaeng, Kg. Thom, Kampot, Pursat, Kg. Cham, Kantul, and Sray Rieng). Based on this, JICA will determine the feasibility of establishing an open paddy market as a pilot project in 3 - 4 provinces.		MOC (Export Promotion Dept.) & MAFF	JICA	Rice farmers	Pilot project implemented in Prey Veng Province.	01-04	3 years	Jiro TAKEICHI 023-271-873 takeichi@jica.org.kh Yukiko INABA inaba@jica.org.kh

Organization	Project Title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Coordinating Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
	Study on Integrated Master Plan for Sustainable Development of Siem Reap and Angkor Town (planned)	Assessment	Project components will be decided through consultation among stakeholders. Study will look at how tourism development can be sustained while maintaining environmental control and governmental services for residents. Will also study how to improve the quality of locally grown food and encourage hotels to use local agricultural products.		MLMUPC, APSARA	JICA			Siem Reap	2004	2 years	
	Study on Standardization of safety and quality of food and agricultural products (planned)	Assessment	Project components will be decided through consultation among stakeholders.		MOC (Quality Control Dept.), MIME (Industrial Technique Dept.), MAFF	JICA			Phnom Penh	2004		
	Economic Policy Study (planned)	Assessment	Study will focus on FDI Promotion. Detailed study Project components will be decided through consultation among stakeholders.		Cambodia Investment Board of CDC, MOC, MIME	JICA			Phnom Penh	2004		
JODC	Cambodia Garment Training Center (CGTC)	ESS - training	Improve skills of Cambodian garment workers or line leaders to become supervisors through supervisor and management training. Quality Control, Sewer Operator, and Mechanic courses also offered.		GMAC	JODC	CGTC	garment sector	Phnom Penh	1999		Mr. Neav Navin cgic@online.com.kh
KIw	SME Credit Line	Capital - Short/Long-term Credit & Other Financial Products	Grant to MEF for provision of cash-flow based term lending to SMEs in the manufacturing sector through Canada Bank. One consultant providing capacity building for credit officers at Canada Bank. Initial bank training on limited scope review provided by MPDF, covering reconstructing financial statements, financial projections and analysis and market assessment.	€3 mil.	MEF	KIw	Canada Bank (primarily) & MPDF	SMEs in the Manufacturing Sector	Phnom Penh	2002	TBD	Mr. Sophat Long 023-212-783 012-523-523 kiw-cambodia@gz.de
	Business Development Program	BEE - Business Culture; Access to Capital - Other Financial Products; ESS - Training & Business Linkages	Provides capacity building to banks (credit line and setting up Cambodia Institute of Banking, a training institute), MFIs, business associations (CAMFEBA, Hotel Associations), management training for managers, business information dissemination through a Business TV program, and trade promotion (e-commerce).		Private sector and business associations	ADB, Australia, Canada, Finland, France, IFC, Japan, Netherlands, New Zealand, Norway, Sweden, Switzerland, UK	MPDF	private sector, banks, MFIs, business associations, and students	Phnom Penh and Siem Reap, primarily, and the provinces	1999	2007	
MPDF	Business Advisory Assistance	ESS - Business Services & Business Linkages	Provides technical assistance to companies within 3 main themes 1) access to finance, 2) grassroots business organizations, and 3) linkages and sub-sector supply chains.		Private Sector	" "	MPDF and consultants (local & expatriate)	private sector	Phnom Penh, primarily, and the provinces	1999	2007	Adam Sack 023 210 922 asack@ifc.org

Organization	Project Title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
	Business Enabling Environment	BEE - Legal/Regulatory, Government Capacity, & Business Culture	Conducts and publishes research on SME issues (including, SME Financing, WTO Guide, Company Registration, and a Survey of the Manufacturing Sector in Cambodia), provides information on PSD programs in Cambodia by different donors and implementing agencies, and offers policy advice to improve business environment.		Private sector, business associations, and RGC (various concerned agencies)		MPDF, and various concerned parties	Private Sector and government agencies working on PS issues, students, and academics	Phnom Penh/ national (all provincial towns)	2003	2007	
	SME development (MPDF)		Financial support to MPDF.	NZ\$0.9mn	MPDF	NZAI	MPDF	private sector		2003	2006	
	Agribusiness Facility - planned	Access to Capital - Short/Long-term Credit; ESS - Business Linkages, Information - Production Technology & Foreign Market	Funding of technical assistance to address constraints in agribusiness supply chains. Project currently under design. Possible interventions include: quality improvement, marketing, access to finance, collective action, organic marketing, commercialisation of agricultural extension, TA in processing.	NZ\$1.5mn	Various Cambodian NGOs	NZAI	TBD	farmers	Siem Reap and Banteay Meanchey	2005	2010	
	Customs Valuation Training	BEE - Government Capacity	Design and delivery of training courses and materials in customs valuation and post clearance audit for Cambodian Customs Dept. All training WTO compliant and consistent with ASEAN Customs Valuation Guide	NZ\$0.2mn	MEF Customs & Excise Dept. (CED)	NZAI	New Zealand Customs Service	MEF (CED)	Phnom Penh	2003	2005	
	Food Quality/Safety	BEE - Government Capacity, Information - Production Technology	Assistance to Cambodia to promote food safety and quality to enhance domestic and international trade and reduce food-borne disease. Targets government agencies, SMEs and food handlers. Part of a regional project in Cambodia, Laos, and Vietnam.	US\$0.65mn	Inter-Ministerial Committee (on product quality and safety)	NZAI	FAO and WHO	inspectors and laboratories from MoC, MIM, MAFF, and MoH, as well as SMEs and communities	Phnom Penh	2005	2008	
NZAI	Phytosanitary Capacity Building	BEE - Government Capacity	Assistance to promote awareness and adherence to WTO SPS agreement through strengthening strategic planning and information management systems. Project under review and likely to be redirected to strengthening pest diagnosis, surveillance and pest risk analysis capabilities to facilitate Cambodian plant exports.	NZ\$1mn	MAFF (National Plant Protection Office, Phytosanitary Office, and DAALI)	NZAI	TBD	TBD	TBD	2001	2004 (next phase probably out to 2007)	Guy REDDING Guy.Redding@nzaid.gov Lnz
	Legal Metrology	BEE - Legal/Regulatory & Government Capacity	Phase 1 - needs assessment; Phase 2 - TA to design legislation, regulations, policies and procedures for credible measurement system to enhance acceptability of Cambodian exports. Training programmes and materials for metrology staff in metrology basics and use of modern equipment.	NZ\$0.5mn	MIMM (Department of Metrology), NZ Ministry of Consumer Affairs	NZAI	TBD	MIMM (Department of Metrology) and other government metrology departments	Phnom Penh	2004	2008	

Organization	Project Title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
	Cambodia Silk Sectoral Strategy		Provides support for Cambodian silk sectoral strategy in co-operation with UNDP, MPDF, ITC, and MoC. First stage is sponsorship of roundtable in PP in January. Future funding for roll-out of the strategy has not yet been agreed.			NZAID						
	Cambodia garments sector strategy		Support for Cambodian garment sector strategy in co-operation with the ADB and others is currently under consideration.									
	SME development (MPDF)		Financial support to MPDF.		MPDF					2003	2007	
	Cleaner Industrial Production	Information - Production Technology	Awareness raising of environmental issues, and compliance cost-savings, for management of 8 factories in the garment & textile industry.	US\$958,240	MIME (Dept. of Industrial Environment)	SECO	UNIDO & MIME (Dept. of Industrial Environment)	garment sector	TBD	Dec-03	Nov-07	Nguon Narin 012 918-878 narin@ncdproject.com
SECO	Support in Trade Promotion & Export Development in Cambodia	BEE - Government Capacity, ESS - Business Linkages & Training; Information - Foreign Market	1) Development of a National Export Strategy and sub-strategies for the garments, handicrafts, spice, medicinal herbs, furniture, fruits & vegetables, and cashew nut sectors; 2) Establish operational trade support network between Gov't, trade supporting institutions (TSI), product associations & exporting enterprises; 3) Improvement of knowledge, skills & capacities of local training institutions in trade promotion and export development; 4) Capacity building of MOC Export Promotion Dept. staff to meet needs of TSIs and exporting enterprises.	US\$ 776,875	MOC (Export Promotion Dept.)	SECO	ITC	MoC, local enterprises, trade support institutions, BDS providers, local associations	Phnom Penh	May-04	May-07	David VAN 023-2216912 david.van@online.com.kh
SIDA	SME development (MPDF)		Financial support to MPDF.		MPDF					2003	2007	Agneta Danielsson 016-831-730 agneta.sida@online.com.kh
	Institutional development of SME Cambodia.	ESS - Business Services	Institutional development of SME Cambodia.		TAF	USAID	SME Cambodia	SME Cambodia	Phnom Penh, Battambang, & Northwest Provinces (Pursath, Battambang, Banteay Meanchey and Siem Reap provinces)	Dec-99	Sep-05	

Organization	Project Title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
SME Cambodia	Developing Business Associations	ESS - Business Linkages	Technical assistance and advisory services for business associations (rice millers, brick and tile manufacturers, fisheries, and rural electrification enterprises).		TAF	USAID	SME Cambodia	Rice Miller's Assoc., Brick & Tile Manufacturer's Assoc., Fisheries Assoc., Rural Electrification Co's.	Battambang, Banteay Meanchey, Siem Reap, Pursath, Kandal, Takeo, Prey Veng, Svay Reang, Kampong Cham	Dec-99	Sep-06	Tony Knowles tknowles@forum.org.kh
	Private Sector Development Action Plan for Northwest Cambodia.	ESS - Business Linkages	Planning and initial implementation of the "Private Sector Development Action Plan and Enterprise Development Initiative for Northwest Cambodia."		TAF	USAID	SME Cambodia	MSMEs at the provincial level	Banteay Meanchey, Siem Reap and provincial level	Jun-05	Sep-05	
	Regional Enterprise Development Project for Cambodia	ESS - Business Services	SME Cambodia will expand activities to provide TA and business development services to local entrepreneurs.	US\$ 113,830	KIASIA	USAID	SME Cambodia	MSMEs at the provincial level	Battambang, Banteay Meanchey, Siem Reap, Pursath, Kandal, Takeo, Prey Veng, Svay Reang, Kampong Cham	Jun-03	Apr-04	
	Fisheries (traders, processors, and fishermen) competitiveness, cluster, and value chain initiative	ESS - Business Services	SME Cambodia will expand activities to provide TA and business development services to local entrepreneurs.	US\$ 35,000	J.E. Austin Associates	USAID	SME Cambodia	MSMEs at the provincial level	Battambang, Banteay Meanchey, Siem Reap, Pursath, Kampong Thom.	Feb-04	Sep-04	
UNCTAD	TRAIN FOR TRADE	BEE - Legal/Regulatory & Government Capacity	Provides capacity building to government officials, private sector representatives, university faculty, and research institute staff in implementation of legal changes, as a follow-up to WTO accession. Providing support to drafting laws, including the Competition Law and Consumer Protection Law. Training WTO negotiators.	€1.3Mil.	Ministry of Commerce	France	UNCTAD	MoC, line ministries, Chamber of Commerce, Royal University of Law & Economics, Administration, Research Institutes	Phnom Penh	2003	2007	Sven Callebaut 023 224 016 012 394 517 uncitad@online.com.kh
	PORT TRAINING PROGRAMME	BEE - Gov't Capacity; ESS - Training	Improve management of port activities and operations for Phnom Penh and Sihanoukville port communities. Training managers from port authorities (5 trained as trainers), then will conduct training for port community at large.		Ministry of Public Works and Transport	France	UNCTAD	Port Communities of Phnom Penh and Sihanoukville	Phnom Penh and Sihanoukville	2003	2007	
	Blue Book on Best Investment Practices	Assessment	As a follow-up to the Investment Guide to Cambodia, the Blue Book will identify measurable actions to improve investment in Cambodia.	\$100,000 for Cambodia & Laos	CDC	JBIC	UNCTAD	private sector	Phnom Penh			
	Distance Learning in Selected Issues of the International Economic Agenda	BEE - Gov't Capacity	1. Improve negotiation skills through distance learning on Commercial Diplomacy Agreement and 2. Improve negotiation skills through distance learning on Investment Agreement.	\$100,000 for Cambodia & Laos	Ministry of Commerce, CDC	Belgium	UNCTAD	CDC, MoC, & line ministries	Phnom Penh	2003	2005	

Organization	Project Title	Strategic Focus/Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
UNDP	TRADE/IF Phase II, Module 1: Up-dating of the Diagnostic Trade Integration Study (DTIS) and Incorporation of the results of the Human Development Impact Analysis (HDIA) of trade reforms with the DTIS and Trade Related Technical Assistance (TRTA) Matrix - planned	Assessment	Update DTIS: Bring the Human Development needs to the core of trade policy design and implementation, and up-date the TRTA Matrix: Identify gaps in the TRTA and allow for tailor-made solutions and greater coordination of the TRTA.	US\$91,900	MOC	UNDP	MOC, UNDP, & ITC	private sector, government	Phnom Penh	Nov-04	Q2/05	
	TRADE/IF Phase II, Module 2: Enhancing the national capacity to facilitate pro-poor trade policy formulation and implementation - planned	BEE - Government Capacity, ESS - Business Services & Business Linkages	Train the expanded National Core Team to become Management Development Experts who will train Management Development Advisors in the areas of training and consulting skills, and management, export, and e-readiness diagnostic skills. Enterprise audits and counselling conducted. Establish a Business Incubator to support SME development in Phnom Penh.	US\$614,528	MOC (primarily) + team members from line ministries and, to be determined, MOC provincial offices	TBD	MOC, ITC	private sector	Phnom Penh	Q2/05	Q2/07	Sari Laaksonen 023 216 167 023 216 217 sari.laaksonen@undp.org
	TRADE/IF Phase II, Module 3: HDIA of trade reforms and promotion of inclusive policy processes - planned	Assessment	HDIA of trade reforms: follow-up activities of the Koh Kong EPZ Social Impact Assessment (SIA) study, HDIA of WTO accession, and public outreach activities to establish mechanisms to disseminate information and allow public participation in trade policy making. Sectoral studies of agriculture, fisheries, garments, and silk/handicrafts to be conducted.	US\$521,500	MOC	UNDP	MOC, UNDP	private sector (particularly farmers, micro- & SME entrepreneurs, government)	TBD	Q1/05	Q2/05/ HDIA, 2007 public outreach activities	
	TRADE/IF Phase II, Module 4: Enhancement of the country's supply capacity in the agro-business and silk/handicraft sectors - planned	Information - Foreign Market & Production Technology	Activities to establish and maintain identified international markets by qualify checked timely-delivered supply of agro-business and silk/handicraft products. Training and TA across value chain.	US\$978,640	MOC	TBD	MOC, ITC	agri-business, silk & handicraft value-chain stakeholders	TBD	Q2/05	Q2/07	
	Growing Sustainable Businesses - planned	Assessment	Assess potential to develop linkages between Cambodian suppliers or distributors and multi-nationals in sectors such as energy, tourism and agro-processing to develop a programme.	TBD	TBD	UNDP	UNDP	tourism and agro-products sectors	TBD	Q2/05	TBD	
	Regional WTO Accession and Trade Facilitation	BEE - Government Capacity	Assists Cambodia in accession process, regional trade facilitation, and sectoral needs assessments in the fisheries sector. Establishment of a regional network of WTO acceding countries to foster experience sharing among governments. Assisted in country-led assessment of costs and benefits of accession.	\$500,000		Gov't of Japan	UNESCAP	RGC, fisheries sector		1999	2003	

Organization	Project title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Facilitator	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact information
UNESCAP	Familiarization with the Bangkok Agreement (BA)	Information - Foreign Market	Conducted market analysis for Cambodian export opportunities in the BA region, in particular China, India, and South Korea.				UNESCAP					
	Regional Advisor Program	BEE - Government Capacity	Work with WTO core group ministries on implementation of WTO accession commitments; assist MOC to develop awareness of trade agreements across government, private sector, donor community and civil society; provide assistance to MOC on trade policy development and implementation, and trade negotiations; ESCAP 3-day WTO Basics' training and awareness-building seminar for government, parliamentarians, private sector, academia, donor community and civil society; provide basic information and training to MOC and other ministries' staff on WTO accession obligations; assist MOC to develop web page for WTO issues, including draft legislation for comment.		MOC		UNESCAP	MOC, line ministries, private sector, civil society		mid-2004		Mr. Ravi Rainayake 02-288 1902 rainayaker@un.org
	Forum for Comprehensive Development of Indo-China	Information - Foreign Market	Assistance in areas of trade facilitation, e-commerce, trade policy and trade promotion, and SME development.		MOC, Chamber of Commerce	Govt. of Japan	UNESCAP	trade support institutions and private sector		1Q/94	4Q/04	
UNIDO	Market Access Support	Information - Production Technology	Upgrades the technical infrastructure for metrology, microbiology and chemical testing and calibration needs in industry, which will facilitate the export of goods from Cambodia, especially agro-industry products.	US\$620,000	MIME, MOC					May-03	Nov-04	
	Cleaner Industrial Production	Information - Production Technology	Awareness raising of environmental issues, and compliance cost-savings, for management of factories in the garment & textile industry.	US\$958,240	MIME (Dept. of Industrial Environment)	SECO	UNIDO & MIME (Dept. of Industrial Environment)	garment sector	TBD	Dec-03	Nov-07	Nguon Narin 012 918-878 narin@ncdproject.com
	Institutional development of SME Cambodia.	ESS - Business Services	Institutional development of SME Cambodia.	\$328,287	TAF	USAID	SME Cambodia	SME Cambodia	Phnom Penh, Battambang, & Northwest Provinces (Pursath, Battambang, Banteay Meanchey and Siem Reap provinces)	Dec-99	Sep-05	

Organization	Project Title	Geographic Focus/Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
	Developing Business Associations	ESS - Business Linkages	Technical assistance and advisory services for business associations (rice millers, brick and tile manufacturers, fisheries, and rural electrification enterprises).		TAF	USAID	SME Cambodia	Rice Miller's Assoc., Brick & Tile Manufacturer's Assoc., Fisheries Assoc., Rural Electrification Co's.	Battambang, Banteay Meanchey, Siem Reap, Pursath, Kandal, Takeo, Prey Veng, Svay Reang, Kampong Cham	Dec-99	Sep-05	
	Private Sector Development Action Plan for Northwest Cambodia.	ESS - Business Linkages	Planning and initial implementation of the "Private Sector Development Action Plan and Enterprise Development Initiative for Northwest Cambodia."		TAF	USAID	SME Cambodia	MSMEs at the provincial level	Pursath, Battambang, Banteay Meanchey and Siem Reap provinces	Jun-05	Sep-05	
	Regional Enterprise Development Project for Cambodia	ESS - Business Services	SME Cambodia will expand activities to provide TA and business development services to local entrepreneurs.	US\$ 113,830	KIASIA	USAID	SME Cambodia	MSMEs at the provincial level	Battambang, Banteay Meanchey, Siem Reap, Pursath, Kandal, Takeo, Prey Veng, Svay Reang, Kampong Cham	Jun-03	Apr-04	Paul Mason 023 217 640 pmason@usaid.gov
	Fisheries (traders, processors, and fishermen) competitiveness, cluster, and value chain initiative	ESS - Business Services	SME Cambodia will expand activities to provide TA and business development services to local entrepreneurs in the fisheries sector.	US\$ 35,000	J.E. Austin Associates	USAID	SME Cambodia	MSMEs at the provincial level	Battambang, Banteay Meanchey, Siem Reap, Pursath, Kampong Thom.	Feb-04	Sep-04	
USAID	WTO Accession Analysis and Quarterly Newsletter	Information - Foreign Market	Generation and dissemination of independent analysis on the impact of Cambodia's WTO accession and other economic issues. Publication of a quarterly newsletter pertaining to Cambodia's WTO membership.		Economic Institute of Cambodia	USAID	Economic Institute of Cambodia	Private Sector	National	Jun-03	Sep-05	
	Provincial SME constraints Survey	Assessment	Provincial level survey on constraints faced by SMEs.		TAF	USAID	TAF			Apr-03	Oct-03	
	Garnet Sector Assessment	Assessment	Garnet Sector Assessment: looking at labor productivity and loss of jobs.	\$299,000		USAID	Nathan Associates				summer 04	
	Credit Guarantee	Access to Capital - Other Financial Products	Guarantee 50% of Cambodia Bank's lending to SMEs and MFIs. This is carried out under the Development Credit Authority (DCA).	\$5M	Canada Bank	USAID	Canada Bank	Canada Bank	Phnom Penh	Sept. 2004		
	Labour Disputes Resolution Project/Labor Arbitration Council	BEE - Legal/Regulatory, Gov't Capacity, Business Culture	Establishment of a Labor Arbitration Council for collective disputes, including training for arbitrators, workers' and employers' representatives, judges, lawyers, and other stakeholders.		Ministry of Labour, Camfed, unions	USDOL (primary), USAID	ILO (With Community Legal Education Center support)	Mol., unions, private sector	Phnom Penh	2002	late 2005	Hugo Van Noord 012-819-512 hugo.vnnoord@online.com.kh
	Facilitating registration and licensing procedures for provincial MSMEs	BEE - Business Culture	Conducting public-private dialogue and supporting the emergence of provincial One-Stop Shops for registration and licensing.		TAF	USAID	TAF	MSMEs at the provincial level	Kampong Cham, Kampong Chhnang, Kampot	2004	Sep-05	

Organization	Project Title	Technical Focus Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organization	Donor	Practitioner	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
	Improve information, dialogue and policy advocacy on the issue of barriers to domestic trade	Information - Domestic Market	Research identifying barriers to domestic trade and organization of meetings with MSMEs, local authorities and other stakeholders to develop local advocacy.		TAF	USAID	TAF	MSMEs at the national and provincial level	Kampong Cham, Kampong Chhnang, Kampot			Paul Mason 023 217 640 pmason@usaid.gov
	Promoting reforms linked to WTO requirements by engaging the private sector in the process	Information - Foreign Market	Technical assistance to build private sector understanding of and support for WTO reforms. WTO roundtable discussion & private sector working groups on technical WTO issues; including IPR, GATTS, and commercial courts.		TAF	USAID	TAF	MSMEs at the national and provincial level	National and Provincial	Sep-04	Sep-05	
	Garment Sector Project	BEE - Business Culture; Information - Production Technology	1. Monitors compliance with Cambodian labour law at all garment factories w/ export license and 2. providing industry support services, including training on improving working conditions, productivity and quality to enhance exports. Developing an integrated guide to the labor law.	US\$2.7 mil (USDol)	MOL, Garment Manufacturer's Association of Cambodia (GMAC) and unions	US DoI (primary), GMAC, MOL	ILO	garment sector	Phnom Penh, Sihanoukville, Kompong Speu, Kampong Chhnang, and Kandal	2001	Dec-05	Ros Harvey 012-333-608 harvey@flogsp.org.kh
USDol	Labour Dispute Resolution Project	BEE - Legal/Regulatory; Gov't. Capacity; Business Culture	Development of Cambodia's industrial relations system for prevention and resolution of labour disputes. Activities include capacity building for stakeholders, development of enterprise-level grievance procedures, training for labour inspectors and conciliators, and awareness raising of rights under the law. Establishment of a Labor Arbitration Council for collective disputes, including training for arbitrators, workers' and employers' representatives, judges, lawyers, and other stakeholders.	US\$1.7 mil	Ministry of Labour, Cambodia, unions	USDOL (primary), USAID	ILO (with Community Legal Education Center support)	MOL, unions, private sector	Phnom Penh	2002	late 2005	Hugo Van Noord 012-819-512 hugo.vlclidf@ontline.com.kh
	Trade Facilitation & Competitiveness Project Component 1 - Trade Facilitation	BEE - Government Capacity	Implementation of a Single Administrative Document incorporating all information needs to facilitate trade; reorientation of CamControl away from mandatory inspections and toward new functions; the architectural design and implementation of a Single Window process to manage trade facilitation and Customs modernization within a streamlined cross-agency procedure.	US\$10 Mill	Steering Committee on Private Sector Development; Trade Facilitation Subcommittee	World Bank, AusAID, EC	MEF (CED), MOC, Port Authority	All importers, exporters, consumers and Government	Sihanoukville, Phnom Penh	2005	2008	
	Trade Facilitation & Competitiveness Project Component 2 - Diversification	Information - Foreign Market	(a) a program to support the penetration of Cambodian producers into international markets; and (b) a possible program to mitigate the effects of adjustment in the garment sector.	US\$1.0 mil	Steering Committee on Private Sector Development; Trade Facilitation Subcommittee	World Bank, AusAID, EC	MOC	Exporters	National	2005	2008	

Organization	Project Title	Technical Focus/Area	Main Activities	Budget	Counterpart Organizations	Donor Participants	Beneficiaries	Location	Start Date	End Date	Contact Information
World Bank	Trade Facilitation & Competitiveness Project Component 3 - PPI	BEE - Government Capacity	Implementation of a capacity building program designed to support a revised policy framework, law and institutional roles for private participation in infrastructure.	US\$1.0 mil	Steering Committee on Private Sector Development; PPI Subcommittee	World Bank, AusAID, EC	Private sector, Government	National	2005	2008	Maggi M. Amin 1-202-458-4216 mamini2@worldbank.org
	Seizing the Global Opportunity Colloquium		International Conference, in which governments can highlight improvements in governance.	\$100,000	RGC	World Bank, IFC, AusAID, EC	Private sector, Government, donors	Phnom Penh	Feb-05		
	Poverty Reduction Support Credit (PRSC), PSD Component	Assessment	Design and negotiation of the PSD Component of the upcoming PRSC	TBD	MEF, MOC	World Bank	Private sector, Government	National	Nov-04	Nov-05	
	Poverty & Social Impact Assessment of WTO	Assessment	Undertaking a quantitative assessment of impact of WTO on poverty and vulnerable segments, design of mitigation strategies	\$50,000	MOC	World Bank	Government	National	Mar-05	Jun-05	
	Donor Coordination - Toward a Sector Wide Approach (SWAp)		Donor leadership, coordination and/or participation in Trade Facilitation and PPI subcomponents	N/A	Steering Committee on Private Sector Development; Trade Facilitation Subcommittee	All donors	Donors, Government	Phnom Penh	2004	N/A	

